質は十三日午後二時より議員控撃職緩和に關する第三回學校委

れに關し相當意見の優出を見たが さ云ふ市駅の希望によって委員会 て十一年度關東歐が新設するかに 一級の真性的振賞委員と相談したい に委員会の決定を見た、然る後地明年度地級に傾いたが、たく黙し ご勝り、過年數の影成を得て電級

克音河移民

成功

拓務省の

指導により

は同四時年別会し、並に入撃艦隊 さまり

白萬圓を投じて

大連會議所新築

けふ理事會で協議

小林提督晴れの入京

休會に反對

廢棄通告ある迄

(日曜土)

【ロンドン十三日愛園通】米園代一表部の瞬園延期理由はその後外明

米代表突如英に通告

海南

日

冉開後の交渉に新生命

殉職者慰靈祭

國策審議

會委員に

### ・ 関係を表している。 ではいるがこれに先立ち十四日午後 はれるがこれに先立ち十四日午後 はれるがこれに先立ち十四日午後 北黒線の開通式は十五日盛大に行

舊政友至

**常祭り込み** 

## 界 木 鈴 人行蒙 泊代喜本橋 人報編 茲武 村本 人剛印 地番一卅町間公東市連大 社報日洲清社會式採所行署

# に具體的説明

英國側

か球所での間に強力な多連鎖を選った。 薬統部を國策都議會委員に祭り込 素統部を國策都議會委員に祭り込

新機構實施協議

關東廳委員會開催

くその過程の一颗さらて態味を

族院議院中より経館する方針で接一談を交へ午後一時半設會したツトーさして経館中であるが、貴一拶に難し南司令官の謝齢あり、ツトーさして経館中であるが、貴一拶に難し南司令官の謝齢あり、四日首相の

反合脱熊な契機さして展開せんさ『東京特電十四日餐』秋田氏の政

地商租規約

保修吉氏又は同局事務官松井春生

課職長、元本大佐、梯少佐らな館職東軍部会館を主覧さして協議委

一四日正午十九日出發赴任する南

ひ揃作傑いし晴素然新

南大將送別宴

十濟信二氏等有

亦

(十二月十

月新

森長官その他列席、岡田首相の邸に招待、各閣僚、吉田輸長、

内容を通達

**熏運動過程の** 

意理動は意味なる。

塵の引

# 案の骨子

日米對立を緩和する上に有力なる効果を齎すものと誤られ、麝田外根としてはこれにより再開後の準備突溅に新生命體的説明を繋ぎる事になつたと職職す、微つてこれを繰してく英國脈が武装に繋と理解ある考慮をなせば英國を通じて繁性さする一時保食器論に同意すると共に、試案の形式において共通最大限の設定に關し更に詳細なる具際代さする一時保食器論に同意すると共に、試案の形式において共通最大限の設定に關し更に詳細なる具際東京特電十四日襄』巖田外根は海軍監局と護軍協議の結果、十四日中に松平代表宛て訓令を發し、英國の準備突滅軍隊を東京特電十四日襄〕巖田外根は海軍監局と護軍協議の結果、十四日中に松平代表宛て訓令を發し、英國の準備突滅軍隊を 来がイギリス側に飽くまで否認し續けられるでは解報告を入手した廣田外相はパリテイーに對する我要報告を入手した廣田外相はパリテイーに對する我要

では、最早第五回公園大會開催期 行し、最早第五回公園大會開催期 行し、最早第五回公園大會開催期 では、最早第五回公園大會開催期

用させることは絶対に反對してるので順策を議会問題に再び複雑

鏡山中將

あす離満

郷里福岡で静養

『事天電話』十三日午後大郷練送の名はこれが織無出動した右に際と稻葉居留民會長及び日本軍五院と稻葉居留民會長及び日本軍五原と稲葉居留民會民人の日満軍

郡山理事上京

中全會議進抄

保した關係上、早晩その具盤化なて國策審議會計畫にその鎌算な留

関格では不當で事實上不能が多く規約に

ら殿内において新機構質施に関する場合では十四日午後二時かというでは十四日午後二時か

相の提示せる財政影響を中止し

日審議を残すのみさなった

床次系の離黨

愈よ本年内に敢

大體二十名內外

で同意し得べき總重數や年限に騙する日本の見解な説明するもので信ぜらるでは我共通最大限設定に騙する其情察は自由な立場でイギリス觸る主職信の結果、海軍さの隙意なき意見の交換をなと十四日中に薬倫會敵の再開を條代に一時休止に同意する旨回答し、試案の形式で共動やメリティー質現の其態的の年數等の試案を提示し、イギリス瞬の考慮を求めるのがイギリス側に根本追説を楽認せしむる積極策であ数やメリティー質現の其態的の年數等の試案を提示し、イギリス瞬の考慮を求めるのがイギリス側に根本追説を楽認せしむる積極策であ かイギリス側に根本主張を承認せらむる種様であせず、響る日本がバリテイーに関する其際的の機能

## 来る 廿日 三國代表十五日善後協議 人休會

に關し協議を進める事さなつた ない態度を明かにし、 古のあるまで休會に同意し

令の結果、急にかく態度を變更しは十三日本國政府から強覆した訓化十三日本國政府から強覆した訓 令の結果、 急にかく がの結果、 急にかく 日英國國野米國の野立狀態を示しり、空氣は伊然再び險悪さなり、 てゐる、米のこの態度には英國の クリスマスを英國で四へ來る二十 國際列車で東上十四日朝來京した

| 決勢の責任を航然日英に負けされ | 上米 ソ 形 大 使 | 下腺を励執する態度に繰らず金銭 | 窓間を製へてゐる | なるころによれば、米園は日英 にたることは免れず英國側にも認 來朝、同夜七時五十五分敦質發氏は十三日夕敦質入港の天草丸

日電儀園出帆歸住の豫定であるの人々さ會見、當面の問題につの人々さ會見、當面の問題につの人々さ會見、當面の問題について意見な交換し來る廿二、三日間で

都の女子さ結婚するこ

の妻の原國籍國を避けての妻の原國籍國を避けて

士の遺骨を

达迎しませう

ものは職務を轉任せるめる事務或はその他要職に在る事務或はその他要職に在る

懶生の増級で

高女入學難は一先づ緩和する

委員會で漸く決定

ある駐米蘇聯大使トロヤノフスキ 十四日朝入京

合せな遂げた、今其内容に觸れ對米クレデット問題其他外交方 の如き 方法によって 實施しよび外突官の結婚職職法を左よび外突官の結婚職職法を左

結婚制限法實施

機構首腦

候補顏觸

支那の軍人外交官

戰道建設功勞

展型影事務所および工事講覧業者 が完成にあたつたハルピン、需北 が完成にあたつたハルピン、需北 を駆ってこれ が完成にあたったハルピン、需北 を駆ってこれ

四一夫氏(四平街事務所長)

十五日午前七時廿分大連驛

同午前十時出帆あめりか丸

教士十五萬圓、設備費の、延将三千坪、五階の

の變化でないこさは勿論だ。 しついある。

になる程度の變化である。

資ななき

共通商品券調製

0050

CMON

既成政黨の形態が、昨今急速

**繋作用も御多分に連れまい。** 最も大きな一つ、民跡や関同の分

残へば崩れる雪達懸が水になる

YOKO 特等金壱千图當る景品附 どこの御家庭でもキット喜ばれる 歳墓御贈答品大賣出し 費つて今直ぐ役に立つ食料品の數々 の景 外品 に券 御買上高金參圓以上粗品遵呈 S

優富價



お正月用 デシンのお晴着や暖かい 防寒用毛糸製品等お正月 の赤ちや人御用品のいろ いろな取揃へました

ITSUDO 查于圓福引景品付大賣出中 DELCO

恩 謝 迄日五十二月

右の 金拾 樽御買上 毎に

圓(有名商店券) 店店頭 七十五十五 五. 五本 行部

最適品 に左記抽籤券一枚合料 奈良漬(百類五)棚 奈良漬(百類五)棚 枚宛進呈 ≡. ≡. ≡. ≡. ≡. 00

(角町馬但)町後越市連大

11.00 11.110 三.七〇

滿洲日報(廣告部)電話四四九一番

流流行歌歌 流行歌 流行歌 流行歌 歌謠曲 あ カコ B捧Bた 0 0 刀き

最寄蓄音器店で全部取揃へて御座います ぶの心態は がある。の 関し丘花しまりは、明道花 11111 二二元七

日

(=)

俄然・殺人魔丁供述を飜

丈に餘る大虎銃獵

く化方面の好獵場

は関ちかでその影響も二三日 でもない動から飲食に築する でもない動から飲食に築する の言動られてゐる

が指名手配

0

本と作に二大学家、大郎大衛真で 一般小説家の大徳代本院、村郎大衛真で 一般小説家の大徳代本院、村郎大衛真で 本と作に二大学家、村郎大衛真で 一般小説家の大徳代本院、村郎大衛真で 一般小説家の大徳代本院で大崎武 で大徳大衛真で 大徳大衛真で 版しいだらうさ香港の蘇炯文 電でもれてあたものだ 電でもれてあたものだ

協會主催「歳末同情週間」に寄附させて戴くここ

致しました

御來店の上御用命の程偏に御願ひ申上げます

大連

浪

電話(代表)五一七九

何卒御同情の御思召を以て當日は早朝より賑々しく

◇明十五日は平常通り營業

滿人俳優の

檢黴實施

日郎ち十二日までの金銭出入が記 東 有離な差引くさ三十大個八十六銭 を犯人が三十餘個は盗人だもので、軽くさ を犯人が三十餘個は盗人だもので、軽くさ を犯人が三十餘個は盗人だもので、軽くさ を記入が三十餘個は盗人だもので、軽くさ とで出入先に載いて陰酸してぬな とさ 及び出入先に載いて陰酸してるな

福引景品附賣出し開催中

一二十日まで

·紋· 前間

新柄荷着

優秀なる麒麟仕立師が多数、技を掘って必ずお氣に召す機吓喇にお仕立电上ます 今年は特にお仕弦物は大多代でござるますので成る可くおいく願い使う徒じます

大塚大佐葬儀

出てるる二十五號室に際れてしまった、特別室でハンニ氏の経敏燈があげられてるる さうだ、大いに金儲けして来た。カント儲けてあつちこつち選び歩くのが僕の道楽だ、ハンニの賭博は上海が舞臺だれ、日本はどうもケチ臭くていけない

あす申込み締切

御贈贈遊ばされたが殊のほか下五分大連事脈消費、直に幾

相場で勝つても二百萬圓

の金でさへ日本じやアそつくり 一百萬圓だつてオイそれさ受取る。 一百萬圓だつてオイそれさ受取る。 一百萬圓だつてオイそれで受取る。

B

らに他の東洋主義について一く

やつばり川島芳子螺だ、特別

別室に触まる、すぐ

さ一等のり佐藤光子リミカードの室に御一様から思つたトタンすッ

日本と歐洲の間を 日満定期航路をチ タに延長

間で結びせやうとする運動の湿火が大阪を端め機能、東京の電影戦能に俟つて帰げらよつて行はれついめる英國チタ間の航路と連絡し日本と歐洲とを僅か一門《大阪特電十四日發』日滿窓聯飛行を滿洲里からチタまで延長して寒に寒間 合地貿易協會が運動

洲里を結ぶ計畫は日數の點から てはないさ思ふ、またチタ、満 は技術的に見て左程困難なここ 見ても領地距離の點から

述したが、十四日朝の取調べ

たれら去置

子孃に連れられ渡日

ハンニ氏も同船

が欲しさに惨劇を渡ざまを挟んてゐたのを見てなり者キョ夫人が日頃帶の間に

同情週間始まる 千人近いカード階級

所者の實践調査を行つて居った。 大連署保安係:協同して登 大連署保安係:協同して登 大連署保安係:協同して登 大連署保安係:協同して登

十二名に上つてゐる、一戸平均一頭形二三七八二とが、その家族數は全市で二百十月に通り家九回彩票館籤餐表で級の戶數は全市で二百十月に通り家九回彩票館籤餐表 當籤彩票

大連獵友會員の御案内にて 旅大裏道路を経て水師響より西へ旅大裏道路を経て水師響より西へ 伏見宮殿下御鶉狩

島光子戦へじは珍しくも思

世界の 一氏 山東洋行浪速 一大 山東洋子浪域一氏はかれてより 単綱、別府に軸地静葉中であつ でが、まる十一月十八日同地にお でが、まる十一月十八日同地にお でが、まる十一月十八日同地にお でが、まる十一月十八日同地にお

『東京十四日登岡通』 我國オリンピック委員副島道正伯閣は十四日ピック委員副島道正伯閣は十四日いたいた。 いたいた 副島伯の使命は來年二月二十七 いたいた

光榮の大連獵友會

大連神社の月次祭

こさ名

オリンピック大會打合せに 伊開催地爭奪 蘇炳文の遺見金監賞で 満洲國に楯ついたが、超スピーコロンバイルの天喰をたのみに

副島伯渡歐の途に 上各國な熊訪と準備工作な進めてある

最初ローマで権育協會關係者 一で開かれるオリンピック大會の東京院大 一で開かれるオリンピック大會の東京院大 一で開かれるオリンピック大會の東京院大 一で開かれるオリンピック大會の東京院大 に出席、一九四〇年の第十二 に出席、一九四〇年の第十二 に出席、一九四〇年の第十二 「世・一九四〇年の大會をローマ 能を記載している30のだがイタリ に出席、一九四〇年の大會をローマ に対すりた。 に対する。 に対し、 に対

(日五十)

晴風の西北

來る十六日(日曜日)の賣上高の一部を滿洲社會事業

清美金学

芳子鷹 になっ つた壁洋君は泣いていやださ飲か になついてしま

この子を東京へ連れて行つて教育を受けさせ立派な人間にしてやるよ。今は日本語を全然知らないから、當分誰かに強けて日ないから、當分誰かに強けて日本語の練習だ

いふやうに抱き寄せてほゝすりなさいかにも可愛ゆくて謝まらぬさ

紋着尺

陸續さして優秀なる新柄荷着――然も値段はごこより安い!

新柄豐富に荷着―

十七圓八十錢より二十五圓八十錢まで一何れも優良生地の最新流行のもの!

田中州電夫人殺し事性はいろんなであるが有に繋いて平川記法証任はいるとは

全をたくさん持つてゐるここ。 日本人酸癖並こするが満人に接する態度に就いて、 が満人に接する態度に就いて、 が満人に接する態度に就いて、 して複響の方法に定じないが何れにしても日本 して複響の方法に定じないが何れにしても日本 して複響の方法に定じないが何れにしても日本 して複響の方法に定じないが何れにしても日本

人の供述がいろう

お

仕立物

是非

専門店で

級大塚乾一大佐の葬儀は十三日午故陸軍砲兵大佐正五位勳三等功五 位動三等功五

七日十日间 糸。安毒

.

厚 通(三越前)

十六日(特提)洋晒三巾金巾尺寸二圓三五錢上等三巾天竺尺寸二圓三五錢十五日(雨月)新柄モス友仙中巾十錢与一品上等オランダ白ネル一丈一圓 四少身向平湖線於如豐富取揃

建設の人

々」封切會

建設の人々」對切會

者優待券(一松)

讀者優待券(一松)

滿洲日報社

滿洲日報社

森永煉乳株式合社

日活明年度の

費一般、階下七十錢

讀者 階下五十錢

(O) T

羅紗部御用命の際は寸

法見積數量餘分以成多樣實數販賣申上多大

t

七服

稿ズボン付三ッ揃

着

BA

金九十八圓也

恩

映樂館にて晝夜三回・目下上映中

力針きまる

獨立プロニク

極東映畵ご

水久保潤子が主演するが配役は左ヤメラは無野端音振雷で料和記、

の慌しい映書界に再生の名歌

舊東洋映畵社

大學、神悦二)松山(杉狂兒)その一間妹貞子に配役された小林織子は重りである

建設

同時上映の二大特作映畵

森靜子特別出演、阪変プロ秋季特作

阿彌陀時

H

建設の

々」並映畵◇

上「青空天國」个資際同願場が概点財

ヤングが主流してゐるヘドン。阿彌陀時雨」版表プロ人々の態化、て推薦されたもの、フランク・ボザーギ監督のメガホンになりスペン を始め、東京、大阪各関係新聞より名置さ 土師常二配作、新興より総的

の聲を浴

傑作。建設の

「靑空天國」「阿彌陀時雨」も大好評 流のオール・トーキー「建設の一郎、山田五十鈴、五大スター 讀者優待の映樂館

動「香空天園」も非常な教評を博覧の人々」はもさより販妻プロ特別の人々」はもさより販妻プロ特別の人々」はもさより販妻プロ特別の人々」はもさより販妻プロ特別の人々」はもさまり販妻プロ特別の人々」はもされたのでは、上映される「地 が、急變して寒さか増 顔合せであり 務所は銀座六の三、銀線ビル内で近く焼めげすることになった。す

實

和服裁縫店

家具の

赤

洋服簞笥、書棚、書机其他

十五日"十日間 二階

\*\*\*五名至急人川

水かお濁で

▲一方市内

半開鎖で豊富 で

ーライル・スミス女史は同じ代表 (代入落中であるが、九日夜日清、 (代入落中であるが、九日夜日清、 (代入落中であるが、九日夜日清、 (代入落中であるが、九日夜日清、 に出席のため來朝中の激洲代表力東京で開催された世界様十字館 の愛嬌なふりまいてるた 赤十字濠洲代表 セキオヤショウ 典美術展を開催の時貨幣する 澄子を絶讃

部にて際艦するが常日の番組左の常年海環衛会を沙河口溝織は樂 竹本廣治連 忘年淨瑠璃會

標準粉乳

天北 青上 津平 島海 行 行

休暇利用

コロムビア蓄音器

\*\*\*\*\*\*\*\*

大田・佐賀 一月一日、 大田・佐賀 共青島丸 大田・佐賀 共青島丸 大田・佐賀 東青島丸 大田・佐賀 東一郎 大田・佐賀 東一郎 大田・佐瀬一郎 大田・佐藤一郎 大田 一郎 一郎 一郎 大田 一 大田 一

在來の長所のみを集めし

音!!

一七號が發賣されました

最新銳器、

驚異的な第一

蓄音器の最高水準を指す

新發賣!!

答御用食

料

品

四日

フルミイラ

コルミイライ

大連能質印)(一 緒万洋服店 電三五六番·振替大連二六六七番

七號E 一〇〇画

世界一の定評あ

るコロム

ピアのポータブル(手提用)

正月新譜の 姉妹品さらて二〇三號あり 0 あ ヒツ 三五圓

御履物は

皆樣

0

-

活

300

大連市浪速町

電話五七一

夜れコリ痛みなら 第二〇四號

P

吹雪を衝いて

服

用

最

新樂

1

毛布、ロシア毛布、毛織物各種

「おには是非滿蒙毛織品を御利用願上げます
日二月二十一日まで

賣



は 多华岛名 0 美び過ぎて卒倒なきる t

滿蒙毛織大連出

四

七張

卷

柿ネル自、時、大中一文一圓二十錢・八掛二圓半、二圓八十錢均一 錦紗八掛ル 七圓、十圓、十三圓、十七圓三百點限り

十五日より 小紗錦紗、繪羽、 京吳服均 三圓、五圓、 無地羽織、散步服 九圓五百反限り 奉仕

N N

TARABARA BARARARA BARARARA BARARARA BARARARA

正 服 月 用 各種 賣 オ 承 子 K ŋ 賣出 開 始 畿

\*新年 ・お

| 第一回 第二回 第三回 | 第三回 | 第三回 | 第二回 | 第三回 | 第二回 | 第三回 | 第回回 | Joy of the Tasto 世 年末大賣出し 界各國酒類· **本各地名**産 二・五〇世より 三・五 食料品 珍 抝

週今 與回

大日方さ川崎の熱街オール・スターキャスト 全きとし生けるもの 全年最後の感激 日本物にできるな喜劇が出来るですぞとにいる。とは、という意の明朗篇 が際 御用心あれん 十三卷 七 九

既に四二萬圓增

內地向輸出躍進

操業船も四八隻增加

、高線の事業標占に對する非殊 を薄弱ならとめるもの主接系 に離み接系諸事業會 転前放、企 に離み接系諸事業會 転前放、企 に離め接系諸事業會 転前放、企 に離め接系諸事業會 転前放、企 に離め接系指導。 では清潔に對してある では清潔に對してある であるため企業者 に対する一般の を連続にあり、これがため によるまため企業者 において、 であるため企業者 になるる事質の になった。

期を選んでゐる情態に動しては目下その時でを続いてゐる際であるため現在を続いてゐる際であるため現在 株開放に乘出すことは 株開放に乘出すことは か平職化とた時一駅に燃売した場合 が平職化とた時一駅に燃売するとの は は 日下その時で

滿洲紡が交渉 傍系株の公開

条前等引 经17

老業立以取引所創

**分射越屋商后** 

てゐる

本業に出てみるが、満洲國にあっても在滿華酸騰家より支那本土に流出するもの並のに邦酸を通じて本数布により銀貨の海外流出を防ぐより外なき狀態にあり、一方滿寒に出てみさしてあるが、これが根本對策として結局為替管理並に銀輸出禁刑中央銀行の正貨準備の基礎に根密終野を繋へるものさみられ、財政部中央銀行にても何等かの野洲中央銀行の正貨準備の基礎に根密終野を繋へるものさみられ、財政部中央銀行にても何等かの野洲中央銀行の正貨準備の基礎に出り、且つ物にお意べると、財政部中央銀行にても何等かの野洲中央銀行の正貨準備の基礎に出り、日の物にお意とは「大連統一を表してあるが、満洲國にあっても在滿華酸騰家より支那本土に流出するとの並のに邦酸を通じてを繋止してあるが、満洲國にあっても在滿華酸騰家より支那本土に流出するとの並のに邦酸を通じてな繁止してあるが、満洲國にあっても在滿華酸騰家より支那本土に流出するとの並のに邦酸を通じてないます。 『新京電話』中華民國にありては今春末英米への銀流出激増に鑑み為替平衡税を課して嚴重に銀輪 進捗から日本為替の浦洲國内への流出多く、これが爲め鮮銀券の滿洲國内膨脹は最近に 届局間にも色々論議

満鐵端鑛業合辦で

に、東京十四日登画通道・満郷の傍系に、東京十四日登画通道・満郷の傍系

神戸日米

T

申込送呈本放資之友

見合せも懇請 一般への開放

楊家仗子鉛鑛採掘

十七五三一士現 月月月月月日初 申 棉

神戸期米

東京四十二 ハ五三四

白葉の変形が一般を変

語 二文 一**圆四十** 

築かのごけや・びひ

醤油 神 三圓三十五鐘

大阪期米 前 3 音前場引 限 103 1000 限 103 1000 限 1031 1000

全滿の白色金屬を包含して

株式會社設立されん

◆ 特產效劑

ツク内の通貨

本 (銀野) 全 (銀野) 全 (銀野) を (銀野)

二十六圓五十錢位

**滿鐵舊株** 

本十七日休業 交番簿 ナ

たばた商

一圓〇五

等かずの

面四 長 町

鈔銀

取兩引替

重松

代表展五四九番 足**商店** 上

**科** 內臟外科

X 整 光 線 外 科

大方町五番ルマ温泉 聖徳街三丁目

を避げんごするものではなからうかごみられてゐる 本語がんごするものではなからうかごみられてゐる 本語質を管理法。擔行して國幣の附屬地流入を為替管理とてゐる狀態を考慮すれば、或は上述の根世界各例が殆んご全部為替管理な實施し、殊に満洲國ご經濟的に不可分なる關係にある日本にあつ物質値持續の必要からいつてもこれが急速な根本的影策の決定に迫られてゐる 國 的 發行 一局 [新京電話] 先月二十 **息見が戦けされてゐる模様である** 

既報の如き諸原因によるものであり、本年特産出題り へて、來年二月の特殊最盛期には事態直後支那に逃避した在滿資本の還元と共に二億國な突破す 題り最盛期切迫さ共に経々増加し、本月二日より八日まで地野の最高期切迫さ共に経々増加し、本月二日より八日まで中観創設以來の最高数行高を示した國幣は、その後特産出中観創設以來の最高数行高を示して、本月二十九日一億五千六百七十六萬圓ご云ふ 山で棚するを歩く、最間は世界最大最良の鉛鑛でたて息質でこの調子では一次の鉛鍍を出てゐるが大いにが、

のではなからうかさみられてゐる

## 休式開放に反對 満鐵の参加希望

省の諒解を申請中で、

成立し、世下軍部および招替すべく協議中だつたがこの理

十四日限

特產納會

山に投資して日滿顯素で共同經營られてゐる、よつて滿臟では本鑛 は崩洲事變以來最初の大發見さ

名稱が選ばれる模様で 洲鑛業株式會社として滿 が選ばれる模様で

臺灣向豆粕入札

高粱低落

餅搗相場に

梁は邦商の一齊竇りと豆粕、豆油は仕手と豆粕、豆油は仕手

原窓業一六十一六

製造物六、取引高一萬七千 数四地物二三一、朝鮮物一 は依然高値保合を持續す、 は依然高値保合を持續す、 は依然高値保合を持續す、

三所引取建大

田Ш

カワ

ノシマ

科

電話8401苗

連鎖街(電氣遊園前)

地掛六十町奥市連大

博士佐藤久二

新會社はいづれはこれら新鑛山を次々に登見されんさしてゐるので次々に登見されんさしてゐるので

神田太郎松

安東支店長か命で安東支店長か命で

代理 深尾 慎一

傍系各社、信用低下を恐る **兩鐵改組に重要示唆** 

るものさして一般の注意を喚起してゐる問題に對し願る重要な示唆を與へしてゐる

大連特産市場における十二月十四天連特産市場における十二月前場を以下でれて、納倉を告げたが豆粕はてそれて、納倉を告げたが豆粕はできば、大連特産市場における十二月十四受渡ぶ八十四萬枚、受渡歩合三割

郷出來高では百八萬八千枚増、六錢にして前月限に比ずれば離

の支那へ満洲から銀が流れ込んの支那へ満洲から銀が流れいる。 戦してある時、逆にその銀不安 戦にである時、逆にその銀不安 がある時、逆にその銀不安

の流出に悩み、

監理課官局ではこれを簡単に否。諸部紡浦籔技株開放説に関し浦籔 "まだ開放せぬ 目下時期選定中 財界平穩化を狙ふ 11

り味を容れるここでも無い、これ難さして決定したものではな に角満緩の開放委員會さしての に角満緩の開放委員會さしての は重役會の決裁し者人でならず に変したものではな 東和長六、東龍二三、東亞五、の手口を示せば(單位千枚) 五二、源順義八九、福順辞一二〇、達昌八、泰來一九、双聚福三二、双塚三〇、建成和三、和泰一同泰二〇、建昌八六、東亞五、東西長四〇、建昌八、泰來一九、双聚福三二、双聚福三二、東亞五、東西長二、東西長、東亞五、

9 上調査両上平期に於ける輸出金額 日本向輸出は近來にない際況を呈 日本向輸出は近來にない際況を呈 がの

てゐる、次に十月末遠の操業艦数に入六五隻で昨年に比し四八隻のは八六五隻で昨年に比し四八隻の

0 11440 三五 Olullif

麻袋 産地材料は澱青共に同事 「ち手仕舞あり買物一服のため氣 を持入分一高、當市は常限に小口 に、三厘安唱へてあつた は納 約定期 値 段 枚飯 銀筋 生月限 三九五 一〇 同 同 三九三 一〇 田本高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 は氣迷の態にて動機待閑散不申 は氣迷の態にて動機待閑散不申

爲替相

場

た見てゐるがこれが水場高昨年度 この月別地酸は次の如くである 「單位園」 本 年 昨 年 一 月 三光\*の公 112\*\*の盟 二 月 三光\*\*の公 112\*\*の盟

定期喰

前日對比較合印減

海爲替情報

市場電

乤

(十四日)

満鐡その他関

に組まれる部分だ

● 問題ばかいる自然の流出でなく何か満洲の通貨に不安でもあるがのごさく考へて支那時常替

る時代には送金がふえるのは無いますがの土着が風難さなつてるもぎがの土着が風難さなつてる

綿糸布弱保合

麻袋反落

山東苦力の送金は今に始まつ

支那は輸出に銀高並に政治的關係 に比較し約十萬九千圓の處塔を呈 したが、これは滿洲エピの内地脈 に比較し約十萬九千圓の處塔を呈

十十九八七六五四三

卸相場(計四)

二四 先 限 先 限 二二七二六

九七〇元八九七一元三九六七元五元五

動 票 現物 10P 量 3

お正月用お酒は お正月用お酒は

十七日――然『室町』 デー奉仕領十五銭 十四日二十一後「討 博多屋衣服店 無禮講(吞放題) 末 金田」が通し五色付 信

金費

也

磐城野八九(西通筋) 大口特別勉强貸出 大口特別勉强貸出

H N. 世先方地も弊店は喜ん 赤 裁斷師 赤津秀

津洋服店 雄

引売

貸出及保管確實

ットな氣に召すと信じて居ります 札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ

一郎、大塚惟精、殿沼田平、外務 常師かち将上真二の諸氏が擬せら 大宿は機構問題の総理解決に監つ 大宿は機構問題の総理解決に監つ 大宿は機構問題の総理解決に監つ 大宿は機構問題の総理解決に監つ 大宿は機構問題の総理解決に監つ 大家惟有、殿沼田平、外務

本前陸根時代にも満 大前陸根時代にも満

電東京十四日養國通 38月、久殿 一部への記答へたので十二時十五 「中国への記答へたので十二時十五 「中国への記答へたので十二時十五

定例閣議『東京十四

民政黨の與黨的

色彩は濃厚

床次派中心の新黨

【東京十四日發國通至急報】 關東局總長は長岡隆一郎氏に決定した

關東局總長は長岡氏

異彩を放つ人選

れてゐたが、之に反し陸

單に噂か・政治顧問として

0

や疑問であり、右は難に喉だけに

政友三長老

秋田氏慰留勸告

機構改革案を可決

臨時本會議は廿一日開會

れるものと熟綜される れるものと熟綜される

早急に實現し滿洲國官民 □には、 □には、 □には、

迫害も恐れ

町産業の開發、教育の振興に新打破、総紀瀬正を配行し一

廣民氏は北京師範大學の出身 民氏氏

めつた、幾多の迫

暇々に「書」なかく位のと

にも親まなければ女遊びを ます、煙草も奥はず、阿

數々あれど

キは

ライ

社

式株造製

マンイー篠

(全國の文具店にあり)

萬年筆は

- ボーに見えるが、郷々

急速に具體化を見ん

南司令官昨日閣議散會の後

各閣僚の諒解を求む

時二十分大連港外着後の

特

東廳の新機

である(寫真は長岡氏) である(寫真は長岡氏) で本たことは顧る異談を放って、 で本たことは顧る異談を放って、 で本たことは顧る異談を放って、 で本たことは顧る異談を放って、 で本たことは顧る異談を放って、 である(寫真は長岡氏)

## 無期休會か 日本政府の回訓如何で

一発って協の、年後五

決定される前途

**倉間は山本、チ** 

ミリングミシン

皆様の御注文をお待ちして居ま

ダットサン小型自動車板 接 異着棒

の
期間を利用し各方面され ため
期間
時期の途につくこ

の 原本開されること、なるので松平 原 大使は休會後の後始末なつけ日本 の 原本開きれること、なるので松平 原 大使は休會後の後始末なつけ日本 の の 明 間 な 利用し各方配とで

歸朝松平大使賜暇

『奉天電話』 滿洲國の高等法院所 で地に奉天、吉椒、龍湾、北海院 が風、熱河の五ケ所であるが、そ の管轄區域が繰りに廣大に過ぎる の管轄の域が繰りに廣大に過ぎる

高等法院名稱

うはない▲唯現有勢力から協定勢 試象を残して越年

名實共に有名なる 眞正スコッチウェスキ

清水貿易株式會社 華天加茂町十五番地 奉天加茂町十五番地 本天加茂町十五番地

新泰大連 電五九三二六電五九二二六

オ 力 黑赤

3

▼餘式 久保田 鐵工 所製▲ 農林省認定工場 ・小型國産機の 五〇、七〇馬力 HO IIII





正式調印を了る

の深い間壁でもごん~~~って った、群はは満州の人々に色々臓 がありましたが、御様説はなか

郷長の部下に於て色々御脈きにな繁五は現後軍人が丞欄所の鵬東局

(可認物便壓稱三第) が、我國策並に満洲國を認識す た餘り詮索すべきものでもない。故に斯様な言 も人事の問題で、關係當局者斯様に考へるさ、畢竟は此間 ので、その方面では意味も分 又餘り詮議しては意味が分 第一が中央に設けられましたる無さなるのでせっか、及は此事務局がなるものは如何なる鱖きなるものなが、及は此事務局がなるりの数次帯脈になるのでせっか、又は此事務局がかっていましたる脈きない。 大蔵男一中央及滿洲に於き まして御何ひしたいのであります

すか、どつちの機関になるのであります、<br/>
になる、若くは直接それに事務局<br/>
になる、若くは直接それに事務局<br/>
に流流、方針を弾血でありまました撮影は百萬圓以上に上つて<br/>
になる、若くは直接それに事務局<br/>
に満洲の枕傍の内地輸入を停止された、其の爲めに在満邦人の被り<br/>
がら全権所に指示になる、謂はばれた、其の爲めに在満邦人の被り<br/>
から全権所に指示になる、謂はばれた、其の爲めに在満邦人の被り<br/>
から全権所に指示になる、謂はばれた、其の爲めに在満邦人を停止された。<br/>
と続き枕谷

軍さの間に國策遂行の主旨を異いる又嘗初の關東軍さ後の關東

對滿事務局の權限

貴院における

大蔵公望男の質問

第三は野猫事務局を直接に何等から をでうたことがあり後ませうか、 をでうにといいでは、一般にいいでは、 をでうにといいでは、 をでうにといいでは、 をでうにといいでは、 をでうにといいでは、 をでうにといいでは、 をできるのでありませうか、 をできるのでありませうか、 を関するのでありませうか、 を関するのでありませるのでありまでは、 を関するのでありませるのでありまでは、 を関するのでありませるのでありまでは、 を関するのでありませるのでありまでは、 を関するのでありませるのでありまでは、 を関するのでありませる。 を関するのでありませる。 を関するのでありませる。 を関するのでありませる。 を関するのでありませる。 を関するのでありませる。 を関するのでありませる。 を関するのでありまでは、 を関するのでありませる。 を関するのでありまで、 を関するので、 を可ななので、 を可ななので、 を可ななので、 を可ななので、 をでなので、 をでなので、 をで

ある。此外に別に關東軍イデオト國の不可分關係な護するに

新機構の職能檢討

それから、事變當時の關東軍

の適否が直ちにその運用の良否 標にありては特に此點が重要視は限らぬこさであるが、在滿機 の大切なことは敢て在満機構に 大切な所以である。人事行政

關東軍特務部は 本年末限り解消

第三課に併合、改稱

音人は<br />
曇に大使の人格に<br />
関する 消長に関するもので、間に合せ 

電車工円は欠極りに蔣介森氏も出版 して午前九時より第四次本會議を 開き各職幹委員會からの提案十七 開き各職幹委員會からの提案十七 関本一次一次一次一次一次一次 開きを動きを責命からの提案十七 ではたる今期の最重要議 があったした後主。 があった。 になる今期の最重要議 があった。 になる今期の最重要議 があった。 になる。 にな。 になる。 にな

北鐵の通信機關

本来の提供であるための間に選挙を主張としてあるための間に選挙を主張してあるためのでは、この間に選挙を主張して、この間に選挙を主張して、この間に選挙を主張して、この間に選挙を主張として、この間に選挙を主張を主張して、この間に選挙を主張を主張として、この間に選挙を支援を主張を主張として、この間に選挙を支援を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を支援を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に選挙を表して、この間に対応に関係を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応である。この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この間に対応を表して、この目的に表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に対応を表して、この目的に表して、この目的に表して、このに対応を表して、このに対応を表して、このになるになる、このになるになるになる。このになるのになる、このになるになる。このになるのになるのはなるのはなる。このになるのはなるのはなる。このに 電々會社で委任經營

日の代を上程二一、五全大会開催期日を民國二十一、五全大会開催期日を民國二十四年十一月十二日ミする一、國民大会の舉行期日は五全大会で決定する

街鎖連連大

三五五

本並びに構設を必要さされてある 単すること、なるが、施設の大党 整すること、なるが、施設の大党 を対すること、なるが、施設の大党 概各地に現在する電話局に約二十概監問題を選す繋があらう、又池田武に問題が提起される模様で、

可決に至らず 大連商議擴張 近〈第二回理事會 決めることに決定して正午散会し なる其實機法は中央政治会量で取 なる其實機法は中央政治会量で取 を決定し引續き農政部新設の代を

御通しになるのでありませうかど 事柄は一々矢張黙滿事務局を今後 のでありませうかどうか

所會職等で開かれたが可決を見る一概高等信一同を領職に掛じ艦飛撃急車會は十四日午後三時より同一数城前關東長官は十四日正午關東大連戲談新築擴張家を決議する默一一菱刈前開東長官は十四日正午開東 菱刈前長官惜別宴

時か 

廳報及目錄を添ふ 哭くな青春本日休報

が之を御擔任になることは是は明かった。かえを御擔任になることは是は明地の行 第四は全権所の関東局總長で関東 さ人る 必要を御信ひしたい確かなければならのさい 位置及び何故それに現役軍 配されるのであります

魔止せられるさいふここでありま 多することあるべして、斯う規 八は軍の参謀長が関東局總長な

商



小甘~寄付たる 出來高 百五十七萬圓出來高 百五十七萬圓 ≎定 鈔票軟調 鋑

完全 自働吸入装置インキ切れの煩ひ絶無

斯界の一大革新を誇る 透明萬年筆 肺 滿洲國發賣元 炎 心臟衰 チ 後町(若 場通八丁 橋盛 患 大堂製藥部店 樂店

者に用いて極めて卓拔なる効果を發揮たる心臓の衰弱又は慢性痼疾の心臓病にして急性肺炎、チブ酸が解熱消炎劑にして急性肺炎、チブ 解熱消炎强心內服劑 チブス

特別利得税は 外地でも賦課 關東州では邦人だけ 臨時稅務調查

(版內市)

新機構の人事

合ぜた爲す必要あるは勿論のこは赴任出蒙前に首相さ十分な打

全權大使關東軍司令官南大將

南大將より、二位一體新機構のさだ。即ち十二日の會談には、

(=)

傾重なる

べき

社

說

聞くが、願くは雨大将意氣を合 同次長、関東局總長の銓衡中さ 事行政に於ても、新機構の常初 事行政に於ても、新機構の常初 事行政に於ても、新機構の常初

人心を一新し、以て新機構の運

◆この概要を図書せしむるため

さいひたくなる

ある宗歌もあることー

十六日朝自動車にて愈々離旅する校園数十名を招いて惜別宴を催し

後場市況(十四日)

事さなった

用に遺憾なからしめんこさな切

望する。

委員設定さる 昨日の旅順市會

本 昭和九年座旅殿市総入出追加を発 ・ その他に関する市会は十四日午後 ・ 野殿・歌の他窓殿・京の住 ・ 野殿・歌の他窓殿・京の住 ・ 大倉並にたて陳舎である市民大倉並に上京委員其他に の 作 ・ の に か ら で い か ら で

られたものである。從來の三位内部に非常に重要な變革が加へ

| 東京特體十四日整|| 満洲圏の石。 あるのでそれにも指ちず再三むし、東京特體十四日整|| 満洲圏の石。 あるのでそれにも指ちず再三むしれオランダも十二日パブスト駐日 さいてぬる

米人宣教師父子

體制は間に合せ式の暫行制で

公使より重光外務大官に黙し抗議れオランダも十二日パブスト歌日

駐日英大使 外相と懇談

正は終始一貫し満洲

石油問題協議

一位一體の新機構は、單に三位

いさ思ってゐるさも語って

和蘭公使から

わが、政府へ抗議

日滿兩國石油法に關し

自分も抱負を持つて居り、人事 のあつたことは推測される。南 大時も記者に對して、正式に首 相より訓令を受け、自分の意見 をも具申したさ語つてゐる。又

**博へられる。此の文字通りのこ** 

止た期に営初の関東軍イデオロ 子たる決意を以て在滿人事の蕭 理用を完全ならしむる為め、断

こであつたかごうかは固より不

りカの態度である。 りカの態度である。 もからす」さいふここに立脚する日本の正臓な、顕前から乗りまっているここに立脚するのが東洋網壁の目の上の艦日本を貼あての、三黙五の比率を維持しようさすするこころ、これへ ◆この暖新聞た費んで、何さいつ 八個 基督教徒 ょ ◆今曜アメリカから補助金を覧つてある。

「不交響の織口会を布かれてある事情動会や腮盤があらうさは とはしく、日本、朝鮮、満洲、さはしく、日本、朝鮮、満洲、さはしく、日本、朝鮮、満洲、さはしく、日本、朝鮮、満洲、さはしく、日本、朝鮮、満洲、さはしく、日本、朝鮮、満洲、オル國の教徒さら呼騰して、アメリカ皆局の教徒さら呼騰して、アメリカ皆局の蒙を啓くこさにせ ◆幸ひ本國アメリカには囊にクエ られては如何。 間のやうにいつてゐる其皆教徒素地上に平和を確すここを御題!

弗の力によって

機車を押さかが

を行ふこさに決定、

石井本一、草薙禮三、阪本彦吉 文市中、官衙側から 承認同四時十分設置した 大女 本公司の大連に於ける繁果開始

日午後六時半着あどあにて多數の出述へを受け野連した、なほ來年後出述へを受け野連した、なほ來年後

関に貢献したい る、獨占事業による弊。 を除き電氣統制による弊。 いて主賓館代表小川市

實施後の地方事情視察を兼れ駐屯

遠藤廳長歸京

時機さ 際會連に閉撃した 脱齢を逃べ、宴に入り除興、模 化るべきである 電業公司の将來は祝福さ 巡遊の遠藤總務職長一行は十三日日滿軍職間のため一週間間島地方 須磨總領事

紫匪賊に惨殺さる

民國廿四年ご決定 は十五日上海登歸朝するが、今後 は十五日上海登歸朝するが、今後 要なる打合せこ親られ、尚今後は 要なる打合せこ親られ、尚今後は 十五日發歸朝

五全大會開

**粉草を揺綜晄鼕會を催し名残な十四日午後五時中から青葉に変** 催した高等官一同もがこれに對 で東上した、出發に際し語る郷山滿飯理事は十四日うすりい鬼 山理事上京

出來等 ( 大 引 )

生 先 卿

運 勢。

大連市浪速町(大連百貨店四階)

京東高

島

派

易

總

本部

位申) 董 電二二六四六番

·務勤院医男岩元

四月00 四天0 四月00 四天0 四月00 四月00 四月00 四月00 四月00 四月00

大連三河町十

お正月の

お晴衣に

御利用く

贈答用に卸列用ください見切品で掘出物が澤山あります。高級吳服在庫品大提供、他店がまねの出來ない實際の

男物羽織及着物 歩 さを 御 召

御 長 襦 名古屋 条、丸

丸が帶紋

カシ旁々御來店特入候

鈴木京

三臭ル

0

但馬町

0

臺雲

和

十二月卅一日

店

粱續

一 月 月 月

| ラミ値 

条(單位十錢)

電業公司營業

開始披露宴

大師等歸連 木野控制山本、橋爪雨 闘東殿土 山本、橋尾氏等一行五名は約三ケ 山本、橋尾氏等一行五名は約三ケ

五月 二八月 二八日 寄値 引値 引値 生徒募集業交外の議会教授

簡拠所拜

勢詣ご故郷へ

大連西廣場映樂館機創立〇大正十二年)

英和タイピストの 夢

正月と結氷期は先づ 神込で同時に金二十副物品の事間所 | 屋、善光寺、成田不動尊、佐倉、東京、熱海溫泉、京都巡拝 | 大連發、下闕、宮島、高松、屋島山、善通寺、琴平、大大連發、下闕、宮島、高松、屋島山、善通寺、琴平、大

、見の振りの評観ができるの

國勢調查

世界平和の蹂躙振りを

明年十月

品五 東 先中當株

東戦西硬を眺め常市地場株も一斉 東戦 西

二二先

新豆 先中當

宣言完單情 量量完量和

出發

0 日

一月四日ばいかる丸

主催 崇 町七

小見科醫院

告仕候となる。大等森崎作職後豫而病氣中の處本日午

江藤株式會社大連出

五張

る見てつよに線外赤た都圏く行び伸て力なうやるれきちは 宅住化文のりごりさ色五根屋並軒の樓高

農民の献身的努力

日も数に

し対化師上、

年末同情週間

撫順でも十四日から

三三州會忘年會 十六日天站

**予通り轉載。しかも最近三期對昭** 一動照表・損益決算・利益金處分

內容概目

◎本書は投資家に最も親切

努力 があることは云ふま

で 大工が一貫キロ、金用駅下は人口四萬 二百三人、そのうち 駅では人口四萬 三五千人、百六十二キロの窓路完 成に人夫の延人戦戦に九萬四千人 大工が千百三十三人、本拠二百四十人、石工入百人、左官入十五名 を繋して居り、金用職城も市區域 を繋して居り、金用職城も市區域 とこび (本地) 「日本 (本地) 「日本

「無順」 滿籤地方部並に潘洲武士 昭和通り、梅蔵町を掘て司令部にを合践室の結果同僚連覧の大事業級を振覧し無限では去る十一日 寒で一先づ貴党室に入り日落官民 中央事務所において各機關代表為 の接換を受けた後乗脚で職前から中央事務所において各機關代表為 の接換を受けた後乗脚で職前から中央事務所において各機關代表為 の接換を受けた後乗脚で職前から中央事務所に対して各機関の表

樂土建設への突撃

金川縣の發展を語る

【多天】金川駅公覧製事今井僧六 低したが、東邊道の農民治安その 他につき往訪の配着に左の如く膝 をうした誤解も一様され、僅か一 をうした誤解も一様され、僅か一 をうした誤解も一様され、僅か一 をうした誤解も一様され、僅か一 をうした誤解も一様され、僅か一 をうした誤解も一様され、僅か一 をうした。 をうした。 の後治安特形式修さ ため、 をうした。 をうした。 の後治安特形式修さ ため、 をうした。 の後治安特形式修さ のため、 のため、

東遠道の各主要都市を通する道路 東遠道の各主要都市を通する道路

も認められかやうになつてゐるられず、四散して現在では破影的なったゝめ賊はそこに居が難になったゝめ賊はそこに居

四日より一週間さし流緩並に市中一四日より一週間さし流緩並に市中で変した悪出各月に義根袋を配った。

**唐完治氏(國民高等學校長)** 

氏(總局總務處長) 員)十三日來奉

各地人事

受験村二百四十一ケ村の大倉で

着任

算報告書の

清水司令官

愛護村大會 新京管內鐵道

日来官吏などは全く

同業組合

二十餘種を設立

歌手術を施したが經過酸からす とたが疑惑せし整部下に對する温 したが疑惑せし整部下に對する温 したが疑惑せし整部下に對する温 り同夜各較友さ共に之を雅殿に至 り同夜各較友さ共に之を雅殿に至

保護者會

施事處機と其他の事務所あるへの をしなした、其の代はり間們縣時 し越えて十三日には運転とも対引 し越えて十三日には運転とも対引 しあえて十三日には運転とも対引 のが事處機と其他の事務所あるへ

が、【延吉】監覧監督延吉市居住内地 ・ 人青年鑑では登覧校内に集合 ・ 日午後七時より小學校内に集合 ・ 一部時に九名の役員を課館し該職上 ・ 一段及各幹部は何れも此九名の役員 ・ 中より互選すること、と類終其他 ・ は光輝ある登喩式を襲行する策定

世下戦争中であるが、十三日より 中であるが、十三日より 大日職以内に戦争の認可を得て二十 を継に取る同類組合を設立すべく は下戦争中であるが、十三日より 十日間以内に戦争になるという。

リか之れでもまた少々独いさは継いが引起して なの単を乗らせる心配が無いばか を関事事務所あさの膨大な建物も何 がの単を乗らせる心配が無いばか がの単を乗らせる心配が無いばか

た際よ

基礎工事に着手

都市金融合作社

營口の準備

二月上旬開業の運び

明春四月頃完工の筈

関官艦の認可あり大家開設する送 備着々さ進歩とは下盤口蓋市街西 大部機利機内に事務所を設け萬洲 エ

職合保政策に禁口駆下一圓であった上で吸めて他の三ケ所に設立する事に内定してゐる、因に禁口金 これ上で吸めて他の三ケ所に設立する。 関に禁口金 こ

「金州」去る十一月三十日或房店 ・ 職に採用になつ詫たりの後備後少 兵上等兵久保木一郎君は新職業の の九日午後二時頃入換作業中識つ で軽餓で幸右大腰部を뽽賦され切 で軽餓で幸右大腰部を뽽賦され切 で軽餓で幸右大腰部を繋節され切

延吉に青年團

近く發會式

とな痛感してゐるさ、倘ほ微學生 とた纏扇の思ひ切つた金でに留學せ とた纏扇の思ひ切つた金でに留學せ とた纏扇の思ひ切つた金でに留學せ とた纏扇の思ひ切つた金でに留學せ とな痛感してゐるが、かう とな痛感してゐるさ、倘ほ微學生

の知識院上を膨っては滿人從素良 の知識院上を膨っては滿人從素良 を香港を選び日本内地に能學せし が表を選び日本内地に能學せし

▲五十日間留學 △塞天府萬凱△ 原宮德元△同陳琨△同世豐△北 原宮德元△同陳琨△同世豐△北 原宮徳元△同陳琨△同世豐△北 任友鋼管の工場

總局の

卅三名を決定發表

約だ

し來たので解院では

龍首山に又も放火

協和の森一帶も燒く

「○○除粉校一同を日滿宮民合同一〇〇除粉校一同を日滿宮民会同者で清水中粉を初め事僚並

清水中將歡迎會

指待航辺會を開催したが極めて **地で十四日午後五時から** 

增濟

おけに早感本年度。加速第さして おり換施器に繋する經費を要求中 もの力たが本社さしても特殊施器

一時間立張議会は十五日午後二時一時間立張議会は十五日午後二時

より開催の鎌尾であるさ

準備してゐる。これ等全般のモー

原出来る筈であるさ

『鑑賞』去月上師能覧山に於て葬火から多戴の松幌を枯死せしめ炭大な撮響を受けたので散覧「鑑賞」去月上師能覧山に於て葬火から多戴の松幌を枯死と描書東大の見込みて、歌勝維持会で火である為め松樹紋五千本は全く蘇生の見込みなく枯死と描書東大の見込みで、歌勝維持会で火である為め松樹紋五千本は全く蘇生の見込みなく枯死と描書東大の見込みで、歌勝維持会で火である為め松樹紋五千本は全く蘇生の見込みなく枯死と描書東大の見込みで、歌勝維持会で火である為め松樹が石下本は全く蘇生の見込みなく枯死と描書を表けたので影覧「鑑賞」去月上師能覧山に於て葬火から多戴の松樹を枯死せしめ炭大な撮響を受けたので影覧「鑑賞」去月上師能覧山に於て葬火から多戴の松樹を枯死せしめ炭大な撮響を受けたので影覧

戦友で同僚が

進んで輸血

殉職社員を繞る美談

圖們の頭痛快癒

建設事務所跡の建物へ

ての試みさして児童製作品のバザ

容の良否を鑑別す

總局辦事處引越す

して一般を非常に感動せらめ

年こそは満洲健児の意氣を母國に手一同は前後三度の遠征に當り今

日本留學生 手始めに登講館に海賊事集に驚る め、また合祀さるべき英鑑が日かれて超宗門宗派のものたちした。

晴れの門出

鞍中軍廿四日出發

に舊地附近の電流は明春一月から『鞍山』撫鞍送電線の完成さゝも

大事なレントゲンが総ち使用 物引起、芳賀新京総選事務所提等取換へに先立ち観山滿蠟病院 内交通部総務引長、星野球歌部総

警察署招宴

本ない地方事務所幹部等な十三日 を探察武蔵に揺徐斌年の窓を儲し でなり、地方事務所幹部等な十三日

神には客十二分の戦を盡して設会を報び連のサービス満點で和無難に

必勝を期して

齊改變取換

電動力機を

合は電話四〇〇月

日滿教育聯合會

十六日盛大に發會式

をこさゝして開始した右取容は來

だが出動準備は? ・ を強へよ!! 本書は美目的の爲に驅塞された會社質 を主は美目的の爲に驅塞された會社質 ・ であり、 であり、 速かに

力からサイ

ク

全滿に淨財を集む

番大切な性格から率天の微軟の伺 にしい、さてお正月のかざりの一 にある。

### 門松景氣 上々吉の奉天

糖んでゐたが、このほご歌詞が出一御代こそ自出たけれりな監察院總務處現の歐山一雄氏に「りなく、國民繁昌萬々 しき代々に相生の激世の榮隗

日滿の英靈を弔

加靈廟奉賛會

北陵附近に八十萬圓を投じ

その、宮居の苑にあまのはら、端がりの、宮居の苑にあまのはら、端がりて群れ艦の、別ばたき除りたの八千代さたほやかに、別様がから、宮田の遊び蕎ざまつる(合)げた

を に 振行で 懸命で 極古中 で に 振行で 懸命で 極古中

廿九日迄に

## 年賀郵便は

延吉の發信電報

## 近來俄かに増加 發展を物語る一斷面

浮浪者を收容

でであるが本年も例に使り収容す してあるが本年も例に使り収容を爲 が本年も例に使り収容を爲

財界の前が

日 帰職した第一整備班組長森口卵之り 別氏(\*\*こ)の整備は十四日午後三時か 別氏(\*\*こ)の整備は十四日午後三時か 別氏(\*\*こ)の整備が出長森口卵之 盛大な炭礦葬

重要四百艺

# を見た、財界の前途 を見た、財界の前途 を見た、財界の前途 を見た、財界の前途 を見た、財界の前途 を見た、財界の前途 を見た、対相場

會社の實質檢

無職会を開催するさ 終了後午後五時から萬安において

## 森口氏葬儀

(日曜土)

らなければならない心物なあげまてす。女に祖来を交通するのに守っていまが先づ無一なの

むやみに先を急いだり、あわ

が出來るので、

が出來るので、衛へ出るのにつきした注意さへすれば脱ぐ

昨年

○里の遠方から、真空の中を通って、どうして我が地球に來る

際はり方を知らればなりま だるく連ふのです熱を經濟 が全く連ふのです熱を經濟 る糖を繊維糖さ云ひ、この歌す の三、五種の間のエーテルの波 の三、五種の間のエーテルの波 の一、五種の間のエーテルの次

百米の間)さされてぬます。熱

がびまんしてゐて、太陽よりこの字音にエーテルミ云ふ物質 されてゐます。ラヂオの波もエて、我が地球に來るのださ獣明

同じ熱でも 傳り方が全く違ふ 輻射と對流と傳導

☆・御風呂の沸くさきや、室内の空氣の暖まるさきのやうに、腰 まった水や空氣は軽くなつて上 昇し冷たい部分が除下する如く 脚質が動いて全性が腰まる熱の がないて全性が腰まる熱の ◆…電無アイロンの熱はアイロンの金そのもの、中を熱が移ってす。このやうに物質の中を熱が移る際はり方に物質の中を熱が移る際はり方に物質の中を熱が移る際はり方に物質の中を熱が移る際はり方に物質の中を熱が移る際はり方 だけではないので更に重なここと

く、歩道を歩く時もぜひ剛行 へられてるますが、実際はお米な一さ比べて幾分品質の落ちるのは巳 て下さい。殊に今年は、餓が篩いは車道を横切るさきばかりで の需要期を控へお値旣の朝藤が解 るものではなく、たゞ今年は昨年 すから、炭心してごしごし部上つす往来の左側を歩くこさ、こ 州、仲邸さもに心俗で、年末年始 さいつてそれが顔に栩揚に影響す | 籐値さいふやうなこさはないのでければならない心得をあげま | 一个 (エッカンの本場、紀)ご、遠つて、果物鰒は心俗だから しむを得ませんが、決して昨年よりければならない心得をあげま

用するさその効果は一層でき酸で ンジ・ジュースさレモン・ジュー レンジ・

るこさばよろしくありません、 ・ お乳が欲しい時はが論何處 ち、お乳が欲しい時はが論何處 ち、お乳が欲しい時はが論何處 とて臓れないやうな時に乳が無し、 くだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ とだけです。その腹に乳が無へ たりでは、ないやうに智慎なおつけて與へること、生後九ケ月でして なりではなるべく乳ではなるでは、 で中になるべく乳ではないではない。 れます。控乳は水子時間を定めてはないかと思は極の夜よく睡れないのもそんな 機の夜よく眠れないのもそんな

滿日年鑑

泣く度に乳を與へ

【答】 乳児に泣く度に乳を臭へ ることはよくない

歳末ゴ

满

が御た婦の人

たのだらうさ、驚勝も感謝してを りますが、平常でも驚撃慌て一時間の突通人気が絞一萬人、震楽町 大手人さいふ潭山な人出が、押詰 のですから、重い荷物を掛たりのですから、重い荷物を掛たり 人がたは、よほご注意しない はけだれこ このあひだの変 してくお得通数ペテーの能 して、大型に好 をれだけ市場も であげ、大型に好

んでもないめに脅ひます。

事故 さいふものはほんの

蜜柑・戦線異狀な

月末頃には安くなりませう

終召上つて下さい

を欲しかります、何處か惡い所で

交通標示帳 のですから。去年は即死が十人も 外被害の少いのは、兩脚隔離さも ここです。事故の際、運転手は窓 れるやうな姿勢なさるささもに、 けて一生けんめいです。お互に被當局は新しい交通標示器を備へつ かこれ以上の歌響がないやうにさあり今年は十一月遊に六人、どう 後方に凭れ加減にし、なるべくに 自動車に乗る場合は、い

四國ミいふお根場です。(大連市一種六貫五、六百匁入りで、上物・一種六貫五、六百匁入りで、上物・のは 家庭

間 生後九ケ月の男兒です か三ケ月間に戦災跳れたしました。そ ケ月で柔快速跳れたしました。そ ケ月で柔快速跳れたしました。そ ケ月で柔快速跳れたしました。そ ケ月で柔快速跳れたしました。そ ケ月で柔快速跳れたしました。そ 子供が夜半に 数回眼を覺す

はかゝらないさいふこさだか料金を拂つても普通人の御目。然も現在は公表は愚か幾何

これより彼の仕事の上に形式版に入ったご云ふ可く、かの描くさころの多くの人物語に見る原始版制を対するがピカソの熱何學版メカニズムをドランのこの古典的統合によった。 大いなる相美な貧してゐる。最近、大いなる相美な貧してゐる。最近、大いなる相美な貧してゐる。最近 る行程には自づから求むるものにてアッサル・コロウに至らんとす



回御求めなき方は急ぎ御申込の程を印刷中、本月廿日頃配本豫定、第一第二回配本は民法總則と決定、只今

親族法・相續法 則

本配回-

此の申込の殺到は何を 時は今 安

即刻御申込を!!

語るか?決心の

あたりからお振袖 ないここです。落ちついた感じの「代に復活させるにはお着付ける陰、結構ですが厭し称太郎の方が調和でしまつて置かれるのは全く修醬」るん、この高れかけた古販美を現って、理智能なお化粧をなさるのはた方々がその暗着を健か一遍だけ「大甕良いここださ思ひます。もち を派手にした位の紹び方が上記でって参りましたが興騰騰渡され をお召しになれば歌哉にもなつて を派手にした位の紹び方が上記でが私業の生活へ寛用能な意味で入」お髪を結つて、この思ひ出の喘着 びます。 頭をかない

◆…お振 棚の話さを印訳で

かで思いますく徳水平代子さん家と五年の乗せて来る後題ではない。三五年の乗せて来る後題ではない。

の心得ですが人力車の被害さいふ が大力車や自動車に乗つた時 をえないやうにして下さい。さて 車上から車夫に注意な乗へるくらものが窓外に多いものですから、 記で手を前に突つ張 ő

**街の非常時來** 

修養さらては、珍らく自己なはな井伏鱒二の「鹹生菩提」は、この

しのに移動してきたことは、(修教・ ものに移動してきたことは、(修教・ り作品行動からかうした客観的な が失はれて、文響さしての生色が なかつた。とかし、この作者の観光な辞味 り作品行動からかうした客観的な はなかった。とかし、この作者が、 はかった。とかし、この作者が、 はかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とかし、この作者が、 はいかった。とから、この作者が、 はいからからとない。

冊の貧困化はつづくてあ

確輕町五五(幼稚園前)

る その意味において、この怪品は彼の慰諭「波」さか「女の一生」さを繋において同一性質を帯がてある鉱に不満は感ぜられるのだが この種の心質とい、また端正な描述の作品は、今のやうにラフな作 配の多い時代において、一面敬意

値段は続いるの四ッ全で

圓二、三十錢から三圓四、五十

りますが、伊楽ものは石油雑詰めた四つ合せたものな形で包んであ

は、むらろ繋近の事に慰する。かは、むらろ繋近の事に慰する。かは、むらろ繋近の事に慰する。かの職洲大戦後数年間の製作を見るに、彼は既にフォーアの襲兵中には彼さしての道へ大撃がしながら、彼

充分好意の

れに最近は霊歌のボンカンが際山 と称してぬるものもすべて歌歌の さ新してぬるものもすべて歌歌の はボンカンの進出によ

十二月の 野獣派ご

思ひます、常は長目に少し新に紹

を呼ぶのではないかさ見られてゐ まず、大連に情揚されるミカンの まず、大連に情揚されるミカンの

時

於深い立
動的な
顕特の
お化粧法で

関係上、奥地の需要が増し

◆…洋雯 江平常着ミは異い

ものであるにも描らず、水害其他の災害によって勝翼力薄く、後つ

北海 するこさも歌歌され

**藝學** 

衆目の

視るところ

金置

間な食すべきださ想ふっさもかく、この十二月態で、昭和九年度の交響も終るわけであるが本方昭和十年度に於ては、議論ば本方昭のあらんこさなのぞみついの野な権く。(完)

一册(1卷)一圖三〇錢

物

權

債

民

法

總

內容見本 松大學第一十卷

一、全十卷(十ヶ月完了)一、全十卷(十ヶ月完了)一、奈判平均四百餘頁九ぶ組一、朔判平均四百餘頁九ぶ組一、朔川平均四百餘頁九ぶ組一、朔川平均四百餘百九が組 第一回配本、目下配本中 豫約申込金不要

發行

國際公法私法 法律講座内容見本 後れ』とだけハガキに書い で御申込次第即別無代(爰料 不要)御爰附申上ます 大連伊勢町



花岡敏夫

第七卷

中村 第九卷 票 栖 赳 夫

憲法·行政

德事 第六卷 第六卷

下村三郎

青三宅业方所是 東京地方所是 第四卷 第四卷









建 魚粉 骨粉、蠣殼 解、中難、成鷄用各 肝油

この三階級のものは近く神化を都部では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、便宜では村の役所から何等の保護、他では、

移民の行政區劃

民族主義の鼓吹

日五十月

=

蘇領へ移住徑路

で五、六十年の歴史をもつてゐる が、帝継時代における不自然な同 が、帝継時代における不自然な同 が、帝継時代における不自然な同 が、帝継時代における不自然な同 が、帝継時代における不自然な同 を整立を言い。 と恋歌を脅かされ てゐるが、異蠍に生の歴史をもつてゐる を ない悲惨な叛に離るにも言語が通

地を際揺し、奥地へ奥地へき進みれた、彼等は窓かに入國して末耕。

は一八六一年からであるが、は一八六一年からであるが、その後には満洲多かのたが、その後には満洲多から吉林省に入つたものが多かち吉林省に入ったものが多かち吉林省に入ったものが多からで、ボシエット方面即ちファ

の断に依ろご語りていたもの、親が自分の子を殺してそれもの、親が自分の子を殺してそし合い食ひ合つた者などがあったと言いが然し兎も無此等の多数のではないない。

移民の同化政策

中語の使用禁止、ギリシャ正教への は、吹宗、ロシア人同様の版整選要等 になる。その他の方面においても が代へば結婚はすべてロシア寺院で 行ふここ、ギリシャ正教寺院及分 がである。その他の方面においても を自の信する宗教の如何を問はすること、と を自の信する宗教の如何を問はすること、と たった、メーカロシア寺院で 十五デシャチン或は一人驚り たった。 十五デシャチン或は一人驚り たった。 たった。 大のに総人は依然として一家族十 たった。 たった。 たった。 たった。 たった。 といた。 又に続いてものができた。 ないた。 といた。 といた。

五デシャチンで、驚暴に乗三陸懐

のて常年共産黨に入職し際最を機能である、ために戦人の青年は難

相 ある気めに庇護「ロシア」 戦人は 語を使ひ特殊のジャルゴンこなっ ボリシエピキが来て規律と をかの混乱状態は軽減の難人にも をかの混乱状態は軽減の難人にも がするとなった。 をといった。 をいった。 といった。 をいった。 といった。 とい。 といった。 といる。 とい。 といる。 とい。 とい。 といる。 といる。 といる。 とい。 とい。 とい。 といる。 とい り廻し古くから土着してゐる住

金拾五錢

五

のび

~として、楽しみにみちて居ります、

主》

も元氣一杯で御座います、朝晩の出迎へも嬉しく、

子= 供電

時一九三〇年以來戦人の驚覚は極めても間違ひあるまい、然らその内で、生の一調さ云つで、生の一調さ云つで、生の一調を云つの大きの大きの方により、生成の一調を云つの大きの方には、一九三〇年以來戦人の驚覚は極め 大間はよりよき處に」のつもりでは地形もなく底「無は深い處に、は地形もなく底「無は深い處に、

職化鮮人に對して他の住民同様 「大会化」が、 「大会に、 「大会化」が、 「大会化)、 「大会、 「大会、

ま

の賢諸〉で出に店書國全

りな切やつ待を覽清

ヤ、グロデコフスカヤ、ボルフスカ ちれ、現にカメン、リポロフスカ が彼等は園野地帯に機段させ 中央ロシアからの自園或の移伏能は一中央ロシアからの自園或の移伏能に反んでロシア政府當局においては驚然一つの問題が起つた、それは震然一つの問題が起つた、それは震然一つの問題が起った。それ

地 化人に禁して土地を興へねまか、地 化人に禁して土地を興へねまか、 或は哈府以北に移住するここを條 者は益々増加し一九二五年までこ

で、 ないな生じたので、 がかな生じたので、 がかな生じたので、 がかな生じたので、 ががな生じたので、 がができり端め他との問題について 動性があり他との問題について 動性があり他との問題について 動性があり他とので、 がかなまり、 土地間に といる。 とい。 といる。 とい 電施に依つて生活が出来なくなり 戦人農民はコルホズ・ソフホズの 共產黨

確である、ために戦人の禁ましまのが比較的姿気であることだけは が、これ等は家族が多いためか或ばかりでなく極東にもざらにある に搬へられ、或は國外に逃亡せ 問

題

180-9.12

中將湯で、

家庭を

九三五年は

(可認物便郵種三第)

八移民史

極東蘇領に

おけ

来

するの光榮を

てし

9

録を登載

Z

0

歷史的

前に體全體を温めしかも胎見の榮養も充分に補給するや原因してゐる場合が多いのです、それには天切なお壁の原因してゐる場合が多いのです、それには天切なお壁の中、として産前の母親としての養生が不充分であつた事に

合の良い葉として、

中將湯はさうした場

母としてその責任を全ふするには矢張り母龍それ

明るくした母の日記

6

んとす。

クに行いて農民の移植が行はれた

日記 我がライオン

されんとを! に付與

大振

京替 東口 替

**勞博** 

區西市

行發店商林小 懿 鋪本店協ンオイラ 際 橋 草 淺 區 草 淺 市 香五五三入四京東 座 口

目 丁三町香 二 阪 目丁四町名桑

槎皆を謝感 致へ傳おへ

一日も離せぬ 母としての大切なお務めの出産がこんなにうれしく體験 等で配分なやまされたものですが、 されたのは他と申してよいのか至く感謝の好御座いま と、つはり、はきけ、息切ばかりでなく、浮腫、めまひ その上、體は冷えを知らぬと言つてよい程に温まります。 ましてからは、かうした悩みはなくなつて参りました。 とされて居ります、 中將湯を愛用し初め 画の時な

その意味で お蔭とよろとんで居ります、子供のお育も非常によく、 ます。そのて家庭の中がいつも春のうやにりこく 任が夢のやうに易々と果されて心から悦びに浸つて息り 後の肥立も非常に好結果が得られました、全く中将湯の 皆さまから美しがられるほどで御座います、 毎日缺かさず愛用して居りますが、産 重なり 責書

前、産後の皆様は勿論、冷え性の方に其他婦人病でお悔 の安らかな寝息を聞きながら夫の御手帳も出来るやうな みのだべにぜひ中野湯をおするめ致します。 健康と中将湯は私の生活の要素とでも申しませうか、 健康そのもの」昨今で御座います。

產之

効 主

版年十和昭

下り渡っ 腰子。惡。產 阻。前: 足市 宫 込 病 血。神上月 經" 經"

育 氣・け 道:弱・順 試用分 ¥ .20 3日分 ¥ .50 7日分 ¥ 1.00 15日分 ¥ 2.00 23日分 ¥ 3.00 40日分 ¥ 5.00 85日分 ¥10.00

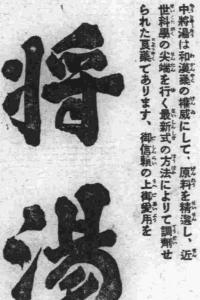
> 本 舖 本店 村順天 党部 大阪市南區長期橋新一丁目 地名 一五 振著大阪四五六



CHUJOTO

良













師走から正月

高血壓

(田里野山町出二年)

中本總統實元 河合 洋行工 總統實元 河合 洋行

(日曜土)

回りくる春の喜び

貴來を服用して回答の意びを得てもらひたい貴來を服用して回答の意びを得であるから人口に解笑せられてゐる良美する時であるから人口に解笑せられてゐる良美する時であるから人口に解笑せられてゐる良美 動脈硬化症 といるには血管が硬にして他

間盆血、中風は心野が進起を気づかず治域 を加へなかつた質に起る病で急激なのは服卒中と を加へなかつた質に起る病で急激なのは服卒中と なって誠に影像な生活をせなければならぬ、早く なって誠に影像な生活をせなければならぬ、早く なって誠に影像な生活をせなければならぬ、早く なって誠に影像な生活をせなければならぬ、早く る春の喜びや得られよ

七治効能 助診療が改造。 魔秘利 ステリイ症、心悸亢進症、腹痛と不眠症、 便秘利 ステリイ症、心悸亢進症、腹痛と不眠症、 便秘利 原、胃のコリ族が等。

劑布濕狀液るす用作に効有間時長 東京市韓田區級治町

ちのに賞用せられ解熱・消炎・特に胸腹部等息部の廣汎なる 質咳・袪痰等の著効を奏す 炎·肋、腹膜炎等 気管支カタル

さ

お召物のまく手軽に洗へて 乾きの早い 花子がのまく手軽に洗へて 乾きの早い でまかが ゆすぎが手間ごり乾き でまるはかりか ゆすぎが手間ごり乾き

ず

2

明 沿

大空和了

仁丹の體溫計と仁丹の煉齒磨の本舗・森下博營業所

で明朝消新の気に森れ

實用足袋質像順時山本洋行 □□□□□ 労働者よ 晴れ渡る」



を養はれ上

プランを倍加した 赤の小粒は、連用に より築効殊に大

だから多は、 十分に活用されよ も逃げ出す 仁丹を連用して、 耐寒的な藥効を



胃腸は勢ひを得て、榮養は益々増進する始終、仁丹を忘れぬ様にすれば、多でも多は胃腸が萎縮し、消化不良を起こし易いが 血行がよくなつて暖たかく、仁丹を絶えずのんで居れば、 ・ ものかり根ざす ・ ものかり根ざす

メーコン競

造艦能力の點

先づ決裂しても今直に競争には

日

はならず、その間に更に突然脈かりまで効力があるから直に競争に

職者ださ云つてゐる。暗に日本

和平ならば米園総部にも利益になる。海軍の中でも、日本の主張を容れて、東洋方面の治安は日本に容れて、東洋方面の治安は日本に容が東洋和平の基で、東洋

トて會議代製になっても建職数 のださ説く者もある。又外突球 を言義レーモンド・ビューエル 本際がすべき時期になっても を際がすべき時期になっても を際がすべき時期になっても を際がすべき時期になっても 上極めて大切なことで れてゐる。各種艦船の域 船の配合は大艦において域 地である。各種艦船の域 第二に兵力の内容から見る。現

で行ふらのご振びられる。英國もに必要な程度の理能な代換の目的に必要な程度の理能な代換の目的 五十二億非餘の赤字が豫機されるこれは中央政府のここで、此かこれは中央政府のここで、此かこれは中央政府のここで、此か 市町村の財政も同様に莫大の赤字 非に對して支出九十九億弗で美本年度收入豫第は四十六億六千本年度收入

機のほうに根熱であることは容易なこと 機のほうに根熱の費用を要する上 に、更に新機を造ることは頗る困 に、更に新機を造ることは頗る困 に、更に新機を造ることは頗る困 に、更に新機を造ることは頗る困 限りは實現不可能と思まれる。 である。就金を貼めてに整潔になった個人郷灘が容易に引締められないからである。そこで勢織者能ないからである。そこで勢織者能は要が結束して結構滅骸に嘘ざす。 「は世上に破産整理に多額の報酬を ないからである。そこで勢織者能 原因が多くは歐洲諸國の經濟悲烈 ある。これはもこより經濟界の反映で これか容易に回復されやう

幾分を神機せんが気めに、失職者のの魍魎をは、此の經濟悲況の見解である。 ごう考へても樂殿の狀態ではないめに又多くの支出な要する有機 で見られまいさいふのが多数

る可く、それ以上にまじめに動物側の気めにやつてゐるものと 競争なご出來やうさはごうして 野評を博せり、敢へて大方朱賈駿各位の検討を切望す。 底の價格は、淋疾治療界に貢献する所、多大なりと 大しつゝあるは、ウラゴールの眞쏕を認識したる結果に 大しつゝあるは、ウラゴールの眞쏕を認識したる結果に 大しつゝあるは、ウラゴールの眞쏕を認識したる結果に 大しつゝあるは、ウラゴールの眞쏕を認識したる結果に 大しつゝあるは、ウラゴールの眞쏕を認識したる結果に のみならず、襲防用として患者に投資する向き次第に増

弗あつて、ドイツ以外にはその比。 跳ではないが、 中警十本入{女子尿道及照用 }

第四に人員養成の點からも若へに此して更に是年月を要する。他 に此して更に是年月を要する。他 、又大尉級は十年以上な必要さ 、下統執部式の如きは二十年以上

人員養成の

ウラルゴールの種類と関格

凡ての實施者より大なる職職

監察からなりがである。右り
の会談年度に於て新艦二十四隻
後の会談年度に於て新艦二十四隻 海軍力はワシントン、ロンドン艦駅始に使り四二年までには米 官民一齊に放列を布いてゐる長官スワンソン氏が音頭を取 類に此野な大き

なかつた。又略和二年のジュネーリーが、英米戦闘の間に直に数学はて焼焼れさなつたのであるが、英米戦闘の間に直に数学は 維持の気めに必要さして、 識の気めに加入しなかっ 別造艦競争をやってゐるとは見 に出てるる米圏の財政は果して如いでもなら、地の政府でも財外人でも要称でもするものではいかね。米圏の政府でも財外人でも要称でもすると、地のたましても特本を

七十億弗ごいふ未會有の額で、十二ヶ月間に四十五億弗を増加して ある。本年度課業は大統鍛の機械 に一低した非常時支出(六十億弗) に一低した非常時支出(六十億弗) に一低した非常時支出(六十億市)

は粘膜細胞組織下の桝裏にまでで、間浸潤作用を管む。故に其の投票に溶解しつ」、次の放尿時まで

凡を次の如し。 この長時間の連續的殺菌作 豫防用としては(其の翌日にて 町)短管一本にて良し。 一人ペロイン

の等の別

慢性或は面裂にて数ケ月 初感染後、三四日なれば 短管数本にて良し。

花印つけて

お肌を愛護る時はいま

或は、長管を二十本乃至

三十本持續使用すべし。

吸が沿道に復し心臓の感能が旺 の作用を思し強かの時間で苦潮

朝の花印 美しいお化粧の

しいキメを養ひ思ひ通りの美しいお化粧自由ですで、お拭きになれば、すつかりきれになつて、美ウテナ花印クリームをつけて、ガーゼか、脱脂綿 お顔を、お洗ひにならないでも結構です。

夜の花印 おやすみ前の

に、若々しい魅力を、艶でやかなお肌の栄養を充分に更へませうなつてください。自紛の残りや、ほこり等を除いて、美しいお肌・ウテナ在印クリームで、お餅を、襟際を、お唇を、一度お拭きにどんなに夜更かしなさつでも、一寸お待ちください。 明日の輝く希望、その若さのために一

殿冬の脅威

(可認物便郵種三第)

艦競爭は

果して起るか

が継まらわさなるさ、命

十二年以後は

財政狀態如何

状態から考へる必要

には日本だつて困るが、日本は

米

特

日

英

米の威嚇的態度

條約の制限あつて競争造艦は出來

る英米海軍の如きは艦隊の擴張さ

家る

のますが大抵は感冒のため気管支に神能の刺戯から起るといはれてを神能の刺戯から起るといはれて 出來ない影響な智慧で原因は主息病は患者以外の人々には悲劇 そして一番完全治療を一 苦しい喘息には 常備薬の選擇が第一 番恐ろしい危险 要する時! 険な時!

型面なセキに

窓さが

肌を荒らす時はいま

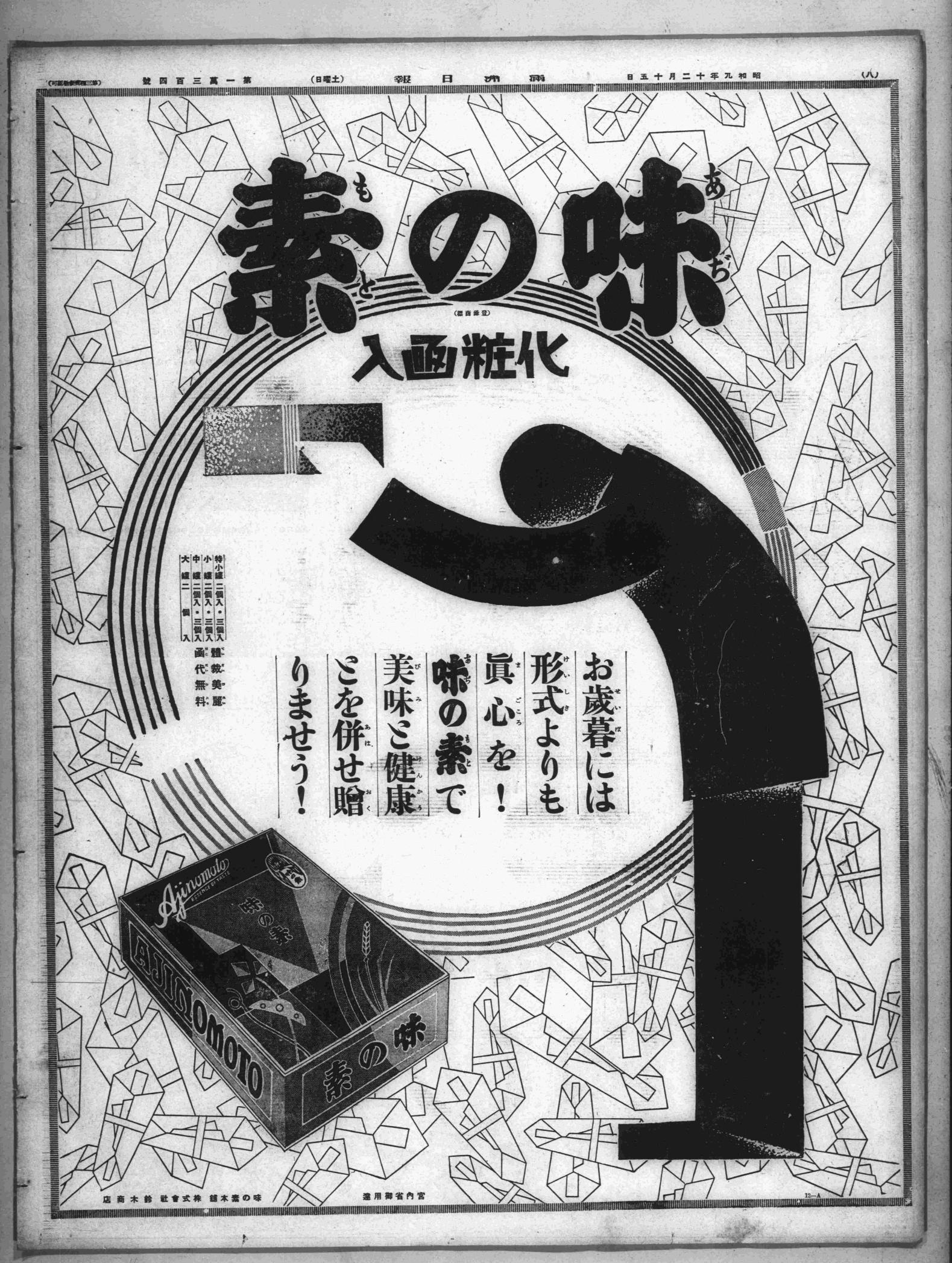
サ五銭、卅二銭、五十三銭 ウテナ花印クリーム ウテナ智印グリーム ウテナポマード

五十錢 三十位

オールトーキー **駒池寬氏原作、東京日日、大阪毎日連載** (新興キネマ提供・新春封切豫定) 「貞操問答」

東京本鄉。久保政吉崗店

印花ドルー



-- [3] 戦の跡 ◆自四十一以下は であらう◆黒四十七で五十九の押 であらう◆黒四十七で五十九の押 であらう◆黒四十七で五十九の押 であらう◆黒田十七で五十九の押 であらう◆黒田十七で五十九の押 へる方が味が悪いのですから
○此場合は五十七で(ほ十)

pompeian

恐ろしい程すばらしいる化

ナイト クリームを知らない 方は近代人の資格〇です!

Comprian

ほんの二分間づつ このリリーエかお顔

首筋・手によくすりこんでおやすみ下されば快よ

い睡眠さいもに知らの間にお肌が若々しく美しく

なります。殊に荒れ性の方はこのクリームをお用 いになれば決してお肌を売すことがありません。

到る所の著名雜貨店・小問物化粧品店・築店及消費組合にあり

NIGHT

ナイトをクリーム

すすず 0 名も高色 いな 1

取主なる 株式會社 田支資本 張 本 所店金社 哈爾濱出張所 建出 哈爾濱地段街十二號

鑵冷凍魚、 各鮮一魚

經濟市況、ニュ

東亞電氣互業所

四五(奉天より)天氣實况(日 四五(東京より)、經濟市況 三〇(東京より)、經濟市況 三〇(東京より)、經濟市況

京(MTONOY)

五段田幡静時

病

簡單に根デする

ブラオンギン

中川物理治療院治療・中川物理治療院・中川の灸

(新京より)國民の時間

0 酒品

一当の保温

- 二米國塾を買ったので

カディオ 談

審行

効きめはやく 日 副作用絕對になく も飲みよ



冬の 各種舶來化粧品店內陣 お化粧 クリームを御愛用下さ 御外出には弊店獨特の

りあに店薬國全

卸小賣共御注文をお待ちして居ます 元寶發雌一切河酸市連大 番三九三二二話電

續々入荷 良 しました

-西 t ₩店

黒髪は

好の生命

が何なるしらが

冷卸

門專.兒幼.兒乳 の個公面階級大 の相呼を整体であ 五人四話者 東京醸造株式會社製 測

7

TOME

品

小城(JOOKK)

本の臺(三紋)久保薬 甲圭子(尺八)小原室 三曲(一)まゝの川

十後の

日五十月二十年九和

事等が取り愛されてゐるのは起た スケートのみ多分にその研究能指

只 会 局 九 五•

五•八同五五•七四

削製殊特進催

樵

I チン

【面局の迄飛八三は圖】

b

三の戰回一第

1菓子

家具の設計と制水作 里機裝圖

胃腸をこわさぬ理想的頭痛薬 効果は期待以上! しかも

ノ洋家具店



り、食然はするみ、諸般の胃瘍症状

る副作用なく、胃腸細胞の活力を症狀に有効にして而かも連用によき製出されたもので、胃腸病の諸 爾東代理店 錢小西新兵 衞商店 大阪市東區 遊修町 大阪市東區 遊修町 **貧血、小兒消化不良、乳兒綠脚氣、乳兒脚氣、榮養障害、開頭、乳兒脚氣、榮養障害、常習便秘、便通不整消化不良、食慾不振、膓內異** 電強して左記の諸症に奏効す。 800袋(二面三五) 1000袋(四面五〇) 玉玉袋(四〇錢) 三〇〇袋(十二面) 栗 價 低廉] 、發育不良、病後榮養增洪

でなくてはならない。然らば如何にしてならななが、一に胃液分泌機能の元進を撃げてゐる。この兩機能の元進を撃げてゐる。この兩機能の元進を撃げてゐる。この兩機能の元進を撃げてゐる。この兩機能の元進を撃げてゐる。この兩機能の元進を撃けてゐる。この兩機能 \*\*\*・は、胃腸の活力を増強するもの へ病疾を追込んで行く。

治療は正しく 電影病に對して今迄は潜儀的に酸性 電影病に對して今迄は潜儀的に酸性 電影病に對して今迄は潜儀的に酸性 ですいて銀持ちがよい。が然し業物 がすいて銀持ちがよい。が然し業物 がすいて銀持ちがよい。が然し業物 るさまた服むっかくしては屋々慢性

肺結核の食慾不同 柄中病後の榮養障碍

年内に採用する

別げるべく努める」旨を強調し、これの工東洋の平和さ共存共繁の質を に智順し「満洲隣はスポーツによ

運轉手中

重役を

大タク勞資提携成る

せて一月から會より月賦償還せ とめて勢資利害一致の立一に會 社の基礎を置くことが前提に、 及愛會幹事長を取締役さして重 でであることとなった。

満洲國が此の光輝ある東洋體協 に加盟したのは日比兩體協の徳 勝力さ御理解によるものであり

が日取犯人を大雅同様に提ふ態度 が日取犯人を大雅同様に提ふ態度

配と、反面捜査を行ふ一方、 地と、反面捜査を持って、 常日は一先 の関連を懸べず、 常日は一先

張も新たに

兇手に難れた大連地方法院判官田

田中夫人の葬儀

中成市氏夫人キョさんの葬儀は十 四日午後三時から春日町大連かで

不敵振り

比島代表の挨拶あつて滿洲

百名

まだ續々と募集の方針に

就職戰線・上々吉

全滿中等雄辯會

出演辯士ご演題決る

に勝する限り上々吉の好況がつゞ

出流総士左の如くである 小晓の雑は鳴つた(旅中水谷) 一郎) △三萬の英麗汝等を俯 す(同高索長正) △明日の王 (大二中日野太郎) △郷進日・ (大二中日野太郎) △郷進日・

はでリムスの新窓線を紹び、東艦の総種に第むる響であるが、勢養の監査に第むる響であるが、勢養の総理を出し、会社と握手して大連タクシー学に高

是非一度網幕電を領域申上まず 御正月用掛軸 刺繍金 画級 御贈答品揃い

專门后

樂美寶

堂

くっさいならう

更に續々さ新採用の方針であり、

(日曜土)

浦

ツブ(止れ)の赤背の標識が現れ 中の行く大連の姿を現すかのやう な

- の標識數量は既にいつでも出動ので、大連署が内地から職人もたそ

かに訓練第一日を終つた、今後大 をいる響である『寫真はきのふ伊 がある響である『寫真はきのふ伊 がある響である『寫真はきのふ伊

本人二名滿人一名な募集すること電々會社では今回アナウンサー日

東洋體育協會

似總會開か

ツにより東洋の平和、共存

共祭を

滿洲國代表

强調す

ゴー・ストップの標識い立つた

なお關所

据あられ、交通巡査の笛の音も期 人通りの多い河速可通り伊勢町に 大通りの多い河速可通り伊勢町に

アナウンサー 三名を募集

交通地獄に朗か

名、安東から橇で鴨緑江な遡りにあい、同好者な寡つて一行十餘にあい、同好者な寡つて一行十餘にから二十五年がものだ、私は今から二十五年がものだ、私は今から二十五年がよりない。

日五

十 月

=

十年

「信よある、目下京師、抗窓嗣線に 分職が離れの脚様に添ふだけの自 萬端比較にならの輕便さだ、黴場旁々私共が驚年試みた時ごは萬事 をしまりますの 興味のためしば は参加会員諸年の興味のためしば

今度の猛烈的大會には各地の強友

【大阪特電十四日發】わが社主催

談長園物動寺王天林

も満洲國内に保證人を有すると、別下、専門學校卒業以上、何れ以下、専門學校卒業以上、但し

来女事務員 電計記帳方、實務 に經驗あるもの、 年齢二十歳以上 満洲モーター連市秋月町四番地

或

色◎

子服套

義金募集二十日 -後三時半より同

午後一時より

六五 日

限

正ス 月マス 用用 男

手糸、子供服、防寒オ**ー** 1 ベビー服





御容赦願ひます 御容赦願ひます は品の

**迄催開中** 

クリスマス 御贈答品景品附大賣出し 年末 年始 御贈答品景品附大賣出し

9

例年にない 潤澤な商品揃び

日山崎氏が無付き、その不心律を 変して家出したがその翌日左手 を鏡して家出したがその翌日左手 を鏡して家出したがその翌日左手

れなかつた

商店於会主催一千円景品付

奉天江島町 山

### その豪快味 本 祉 猛

獸

狩

前

奏

吉松方面における猛鳴冷計表質表 高い、斯くも大任掛けに出かける が、斯くも大任掛けに出かける が、斯くも大任掛けに出かける

開東廳は

勇士の遺骨を

送迎しませう

日は平常

通り営業

同午前十時出帆あめりか丸十五日午前七時廿分大連驛着

土木課辯明

前にもお話した通りその射快さは

またど得難き

資料が集らう

星關東廳動物主任語る

者たる大連山蝶通常井仁吉氏が 職実職士本課は次の如く嫁明し、 職実職士本課は次の如く嫁明し、 の記述のが、 の記述のが、 の記述のは、 のこ述の、 の記述のは、 の言述のは、 の言述の。 の言述の。

関東盟さしては 関東盟さしては 黄が、それは で支押いて係事 日台家屋上を破壊し 関東盟側が之を れ、山崎氏の左続や金銭を添み出 のに就って係事 日山崎氏の左続や金銭を添み出 のにが、それは 一番地山崎新三方の食餐さなり のであるため其の 一番地山崎新三方の食餐さなり のであるため其の 一番地山崎新三方の食餐さなり のであるため其の 一番地山崎新三方の食餐さなり のであるため其の 一番地山崎新三方の食餐さなり のであるためまる十二 一番地山崎新三方の食餐さなり

日附夕代所報=周水・倉同水・道敷設工事のため破壊して水道敷設工事のため破壊して水道敷設工事のため破壊して水道敷設工事のため破壊して大連山縣通岩井仁吉氏が闘って、大連山縣通岩井仁吉氏が闘力を相手に描述際は二千五百官を相手に描述際は二千五百官を相手に描述際は一千五百官を相手に描述を開発している。

山縞(シャコ)アムール雷島等山縞(シャコ)アムール雷島等で乗りの住しが単に を対するを、今回の催しが単に 批検するさ、今回の催しが単に 批検するさ、今回の催しが単に なるない。 ないでする がい、又は逐年絶えんさする を対するさ、今回の催しが単に ないるない。 ないでは、 ないでは、

をやつてるものとは絶大の相違が 大連や新京の近郊で維子射ちなご

ある、私は微力ながら

車 薬を収むべく努力する

(可認物便郵種三常)

地方ででは微場に近い顕常から一周控者から異常な徐望を持たれて同控者から異常な徐望を持たれて居るのが践治艦の猛懸消大会は當 秘鍵を握る 逸 見

重つて絶好の微場な殿選中だ

柳友諸村の志氣を始舞するばか

こ考へてゐる、

想ひ起すも血沸き肉をどる

関係な嫌つて、新京歌大会員の 一名一掃明込みあり、早くも大会の上に無勢を場げた、右につき 今回の服職の戦事長さして激場の 監引一切の資務を背負うてゐる逸 見野彦氏は左の如く談る 語る に一邦里内外で殲場に着かれる、 で、 一週間の期間だが、 突通機関の拓 に一邦里内外で殲場に着かれる、 帽見山の山麓で猪狩なやつたこ はがある、収穫は猪一頭、外に は猫なんぞ雑獣を相當獲つて來 たが、往復ザッさ一ケ月の日子 たが、往復ザッさ一ケ月の日子 要の猛闘狩は除興の雉

一大 来、狩獵さいふものは 他々の場合に於て役立つてぬる、現に今度の事経でそチャル に馬占山車を攻めたさき、同地 の獵友會員は不斷の狩獵に山地 の獵友會員は不斷の狩獵に山地 沿澤を驅け廻ぐつた際の地勢に 養はとい知識を以て、皇軍の 遺案内をしたここがる、また天 津、上海でもその地の獵友會員 市街の警戒に當つた、これらは 明かに平素の一道樂が國家的に お役に立つた實證である。

中国の大肚県は何さいつても痛 中国の大肚県は何さいつても痛 ものがあるさ思ひまず、動物の かあるさ思ひまず、動物の があるさ思ひまず、動物の が動いた。 野、熊、黒熊、獲、赤獲(テン) 野、熊、黒熊、獲、赤獲(テン) 野、熊、黒熊、獲、赤獲(テン) 野、熊、黒熊、獲、赤獲(テン) 野、熊、黒熊、獲、赤後(東) 中、鹿、赤鹿、羚羊、牙墳、狸、山猫、 東京、シベリアイルク、鹿、西 リス、シベリアイルク、鹿、西

午後三時

てゐたミころ

主催の慰勞宴

十五日(土)

大奉仕品

響十八金高級カフス 卸純銀製 製物 黄入

#

四

圓(廿個限) 圓(中個級)

製機帶用形

ダイヤモンド(き、二六カラ

・疵

何れも二日間限の大跛格直没で

九十五圓八十粒限

李益亭氏個展

朝十時ごろ市内西公園町六一三、

く装ひ、全くの狂言自殺を判明左手を赤インクで染めて血の如南巡査が本署に連行取調べるさ

二青年、

ホテルで服毒

れ、ビール五、六本な飲

百餘點を以て威緊默督を能す事と、監判議人間に知られた中華民國名 大連市商會內 が、てご様に致いる るので

資格は満二十一歳以上三十二歳 九時より電々本社で行ふ筈 なつた ・なつた ・なった ・、 尚ほ採用試験は二十四日午前 ・ のは、一次である。それで行ふぎ で希望者は漫無書に寫真な派付し

十名を東京に派遣して該總會を十名を東京に派遣しては比島代表と共に比宗選手数

鼠を新京へ招待したき旨を飯 らしめる諒解に

盛大な

忘年會を廢 愛宕町の射越 ◇師邻競走…▼DAC主催第二回 クロスカンツリーレース(午後 四時二十分より)満線社員俱樂 部養者點で ◇送っ會…▼満線相撲部送別會 後五時中より)満鐡社員俱樂

用認盆栽

新荷着

**南京號** 

の実験を行く 気に文化事業 があって、

景品附歲暮大賣出

回機會を開催、會長平溜熟三、融 会長バルガス、日本代表鑑谷、松 意式バルガス、日本代表鑑谷、松 表バルガス、エストラダの遊氏そ 表バルガス、エストラダの遊氏そ でした。 一回機會能會を覧し、平沖會長の 一回機會能會を覧し、平沖會長の

途次を十四日朝東京に迎へた同協 三ラに成立を見た東洋航資協會議 二ラに成立を見た東洋航資協會議 「東京十四日發國通」今後五月マ

見せて魅々本筋に入り左の決議を日本代表の挨拶あり闘能シーンを 見せて歌々本館に入り左の決議な一、に

速する事 透する事 透する事

內里之

警官隊の活動を

知らぬ顔して見守る殺人鬼

、か事業が事業さて競手相手も てゐるのが大連火災、何分いさ 社さ、南滿瓦斯さの間に拠まれ (仲々 眠月が必要)

大破額

此の品を

此の値段で

最後の

サービス

存外安い

大奉仕の掘出もの澤山ー

本吳服

主商品

愈々本年の掉尾をかざる

近頃やつき火保料率協定案が

温露してるたさいふ足取りも性 を行ひこの転を明かにする と群衆に混つて警官隊の活動 に発表を発売に変

曹、警察各方面から多數愛別あり

かくくさ身をふるはも。 なでせう」さ水を向けるさ、ア たでせう」さ水を向けるさ、ア たでせう」さ水を向けるさ、ア

まれた社は全く野菜サンドイツ

でニセ 自殺



大特價提供



士万 十二月 諒解成の

南新司令官と岡田首相

居りデゲイス米代表もが英國の標

職級して別れるか或は討議題目を只問題となるのは単に再開加日を

提さして腹部する用意があるが

豪 語 語

英國の提議さわが政府の態度

分掌細則

風

味

財師に選進せるめ

家を贈すべき事も同時に約束する存置と再開日までに何等かの新提

「香味を来る十五日を以つて(株) に自信がある宣派がシントン十二日登園通』海町 氏は膨胀肺間内に

意すべきは概念

建艦自信を説く

大は一に会談の前途如何にかいてないと既る懺野の前途如何にかりでないと既る懺野の態度を持してなる、だら海軍技管スワンツンでなる、だら海軍技管スワンツン

態度を持し、途如何にか

部を定め資料部で定め資料部で

第三

株 早くし凋落な像へらる▲機ら新の 一て旭日昇天の勢を見せた後藤内相

定評ある芳醇

釀吟店商吉恒倉大

では頗る不評なる上に前島根たりまする家殿師情勢は際版を軟備へては頗る不評なる上に前島根たりまする家殿師情勢は際版を軟備へてもある、珠に内根にである今日機選舉に臨んでその方との表に前島根たりました。また部内との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前との野保も前というという。

れば望月、山本(条)瞬氏も以前を重な乗へ、政府に有利なやう形にを変持することを重な乗へ、政府に有利なやう形を

椅子 を親分山本達維男に

和戰兩樣

石二鳥の陣

の成大、秋田剛氏の顕像を清算す郷氏を聴して連根に据る、その後

までいはれ、床次氏が入閣を職の政治能生命を奪ふものである

日

ふべく職僚方配に於いて慎重協議の結果、既き謝りの御都の亦織に黙し報いるため満洲事塾最後の凱旋將戦さして迎及び前職東軍参謀融長間村少特の歸京に際しては其の不朽。及び前職東軍参謀融長間村少特の歸京に際しては其の不朽。

伏奏することに内定した、耐して此の晴れの凱旋入京は一会官及び参謀副長の資格を以て参内し満洲駐屯軍の戦機を含むの上、開料軍は凱旋特別列車を以て入京し特に軍引

月中旬さなる模様である

満洲駐屯軍の軍狀を伏奏

月中旬華々しく

※して米上交通まで始つた職経済 く珍しい暖氣で一度はすつかり結 と東十三日養國通』前日來打績 鴨緑江の解氷

お役人より

吸入

ルーブル換算

交涉順調

一ト外務省經濟部長ローニ日養園通』ルーブル換

ム氏さの間に縦横

女學校長

に後藤内樹静職の有力なる事情でより議會の攻撃を緩和し得るさのより議會の攻撃を緩和し得るさのより議會の攻撃を緩和し得るさの 見逃すことが出来ない情勢に 河水が流水を泛べて流れてゐる の科學者、東京帝大助教授北

を受けるさいふのであって、この 関係が圓満ならすआ底現職に止まる機はさる機様で、政府もまた内 保の圓満な職るであらうさいはれ 保の圓満な職るであらうさいはれ 保の圓満な職るであらうさいはれ での園満な職るであらうさいはれ での園満な職るであらうさいはれ での園満な職るであらうさいはれ での園満な職るであらうさいはれ での園満な職るであらうさいはれ での間での意向さ戻文氏と性野 な重じ方面の意向さ戻文氏と性野 であるさいふのであつて、この 関係等より推測してこさが誤

潜息が傷へられてゐる は十二日午前十時 秋田氏の突蟄的行動に伴ひ如上の 観した滿洲國格校 は十二日午前十時 ☆…その背「微微手織」される。

押しも押されもせのチチハル

奥を打破し、松野なが、その明瞭

時半参内、皇帝陸上將以下軍特別大流智を陪 **鏡山巖中將** 

鬱になり勝ちな省公署を明 にしてゐるのは北村さんの力

介にウラル

電話七九五六番 店

4

內

十二月十五日新學期開始す

◆…さまれ、

まった

之は十三對一で否決。

一年大使よりの着電に依れば十日までに十四回会談を軽はた結果順調が認められた事はこの交渉に新らしき事態を生ぜしめたもので、115

御本人は常徹舎の参監になり場合協議の総果、女要校の校は情能はの総果、女要校の校 たいさ、駄々なられてるたが

北村三 郎氏

震戦なエロ歌には極着が兜をまつて居られ。飲めば小池な

か、先頭出入記者の間で何處 に不適低さ指紙をつけてゐる に不適低さ指紙をつけてゐる

### 北村三郎氏は科學者でもな 龍江省公署民政職財政科長の川三郎の名な連想する。だが による影響組の一人、 0 んは永井郷長系

## 「新京電話」 量に渡日し関東平野 なる御言葉などの様子洗験 あめりか丸で腰浦する事になった 年 大半四日午前十一時二十五分膨脹

内閣に遡るさ、組閣の際一度入いふのである、かくして床次氏

意味で内根更迭を賦行すべし

吉興上將以下

前旅順要塞司令官鏡山巖中将は愈

開東廳辭令(十二日)

本日は味風

級高等官六等 級高等官六等 檢事正七位 米田

工科大學助手

社會式株品食スーソクツドルブ 京東

方法院檢察官兼高等法院檢俸下賜

キュービー

マヨネーズ

級高等官五等

皇帝に拜謁

事勿れる 尽見對立 義の政府と軍部の反對

て軍部關係と政治的諸勢力の複雑 女殿の 大殿の

れがため總長い

五中全大會

▲入江正太郎氏(満洲 電業公

氏(同)同上ヤマトホニ

り懸滞を受けて考慮中であった時 田首様で会見、脳東局線長就任の 開発を発見、脳東局線長就任の

體育研究所指導員を命す 間東職視學官 江上 一

、即ち政府では拓務省關東歐のる關係からや、前側な情勢かち 最初の主張を

局の主なる任官者

大陸見當がつい

第三次會議は十三日午前九時開會 第三次會議は十三日午前九時開會 第三次會議は十三日午前九時開會 日間着中央委員百十一名特に重要 日間を表現了十二日教園通り五中全大會

取るから知れず れたさるか意見

辨法は政治會議に討議するに決 次定した主なるものは

会 ▲ 南宮春雄氏 (國通主幹) 同上要 ▲ 里見甫氏 (國通主幹) 同上 を ▲ 里見甫氏 (國通主幹) 同上 を ( 国 上 一 日 年 後 四 時 五 十 分 数 列 年 に て 蹄任 国 上 一 元 日 年 後 四 時 五 十 分 数 列 年 に て 蹄任 国 上 一 ま こ 日 年 後 四 時 五 十 分 数 列 年 に て 蹄 任

毎日のお食膳に

不意の御來客に

豫定通り昨朝

不總裁西下

**町京後黨の統制策樹立** 

を20やう警戒も、関東局事務官中を20やう警戒も、関東局事務官中を20であるから現代者を整定に出たのであるから現代者を ら に然新機構に投じ、文武合流 職員が 吉田書

> 記官 秘書に

> > 改革委員會を組織と鹽税改革鹽税改革案(一ケ月以内に鹽

模様で楽算機会の攻撃は

撃してゐるに成し、

部第二課三等 就任の 意なし 國通 外務省情報

次官の言明

より速爆撃大災の内に整備されるより速爆撃大災の内に整備される 電々今回歌師後に載入されること を対成線を残らた費志重光少佐は を対した費志重光少佐は を対した費志重光少佐は 貴志育成所長榮轉

廻して滿洲國擁護

76 分学細則發表

お動班となり、各班にそやら繋校を踏むするを嫌いては終連しめることになって 聴ふ ▲満洲國の交化院上がキリスは低を置き興奮範疇を続め この前提さ後ぶが如きは何うかされた 主版を置き興奮範疇を記せば ト教によられば出来のやうな言ひ ために諸國の機嫌を取り結ぶ必要 好意ごかを求める 好意ごかを求める

臨時產業調查局

事務分掌細則發表

同同同旣

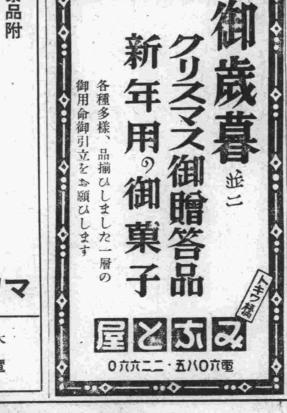
特等一 千圓福引景品附

學 詰 帯 生 上 ル 下 が が バ 

街鎖連市連大

洋 和 京

番八八八八電









本書 一切の犯行を認めた犯人丁玉懐の に手渡したので、一同鬼歌本器に が 自供に基き飛事館では6一層の謎 引き掛げ、直に飛事課の手によつめ に丁玉楼をさりまいた飛事跡が兇 の極の間より生々とい戦血を敷出 することが出来、同時に夫人の髪 することが出来、同時に夫人の髪 することが出来、同時に夫人の髪 することが出来、同時に夫人の髪

出雲大社の裏口から

玄

が高粱の買占めななら、 一般作付を減少せらめ、 一般作付を減少せらめ、 一般作付を減少せらめ、 一般作付を減少せらめい。

送上 た 開かる | 成立大 に 開かる | 成立大 に 開かる | 成立大 に 開かる

大連家畜市場

高しく暴騰し、一半都るしく暴騰し、一半都るしく暴騰し、一半のか昨今では を破し奉天一帯の消人 を受験し奉天一帯の消人 を表し、一半の消人

山口晴康氏は中村長吉氏

犯人自から取出す

图取晃場現行兇

中部屋

傷

争銃强盗

2騒な歳末の奉天

き混亂した頭の中から件の暴動 では刑事隊を八方に飛ばしん不審に民人慢殺されたさの悲報を開 有力なヒントを修て寒鞭した本部に夫人慢殺されたさの悲報を聞 有力なヒントを修て寒鞭した本部に大人慢殺されたさの悲報を聞 有力なヒントを修て寒鞭した本部に大人慢殺されたさの悲報を聞 では刑事隊を八方に飛ばしん不審

遂に犯人を指名す

兇悪丁の捕はれる迄

日

幸设

せた下田椒繁官長に伴はれて直に

ガ分遣はの眼光

に強いない、黄橋が肥人だツルさし丁玉をなひさ目見るなりんこれ 響に出頭し、取調室の被疑者

兇手に斃れた田中きよ夫人

日頃出入の豆腐屋丁玉樓三

超スピード 大連署の殊勳

の一隊が逮捕し耐い田中電館の監監観でヒンと響いた大窓中の派人と確定、燃煙な政職でなって変見されるや電光一院、全市の関査を續けた結果、兇行發見後僅か五時間目の午後七時三十分河野、岩田兩刑事立腐屋市內對馬町六八番地山鹿屋の賣子丁王樓(ご)を有力被疑者とし所轄大連署司法係で態意機職の一覧活動となったが、追は判官、田中氏の頭にピンと響いた第六處により、擧動不審の態意機能の一覧活動となったが、追は判官、田中氏の頭にピンと響いた第六處により、擧動不審の態意機能の一覧活動となったが、追は判官、田中氏の頭にピンと響いた第六處によって変見されるや電光一院、公市が設置をありたとい師走の都に又も血なまぐさい戦慄を掛き散らした市内機町二二九番地大連地方 送院路 事部地館 田中院市氏が戦闘報=ありたとしい師走の都に又も血なまくさい戦慄を掛き散らした市内機町二二九番地大連地方 送院路 事部地館 田中院市氏が戦闘報=ありたとしい師走の都に又も血なまくさい戦慄を掛き散らした市内機町二二九番地大連地方 送院路 事部地館 田中院市民 分に至り遂に包み切れず强盗を目的にきよ夫人を慘殺した事實を自白し、

玉樓無 



引揚げた、取調べの結果、兇行 一有力視し殿重追及を試み 外套の袖口さ肩先に生々

の男々さ行動を共にもた山縣通市の男々さ行動を共にも大田の電子でで道館居代工・田村線の内の関連では、出前機器を取り、大田のでは、出前機器を取り、大田のでは、大田のの男々さ行動を共にした山縣通市の男々さ行動を共にした山縣通市の男々さ行動を共にした山縣通市の男々さ行動を共にした山縣通市の男々さ行動を共にした山縣通市

諸員

がでは、動機、管時の模様に 切れず一切を観念したか十四日午 切れず一切を観念したか十四日午 る追及を加へられるや、窓に包みその後凡ゆる讚潔を揃へて殿重な

無い見込み 大連響で夫人数を拠人丁玉樓を親 大連響で夫人数を拠人丁玉樓を親 原の地下足袋、出刄の下は血痕 関の地下足袋、出刄の下は血痕



やかな通夜 けム午後葬儀

年後八時過ぎ電地機職が終るを待れ つてきよ夫人の死艦は親戚、友人 の手で濃灘を潰まし驚夜はいさし がいた通夜が鑑まれ、紫像は十 見りやかた通夜が鑑まれ、紫像は十 見りでは過なが響まれ、紫像は十 見りでは、また、なった

ラヂオ評定

十七日本社で

暴利取締令

奉天市商會の對策

粱の暴騰に

電 氣





匪害を恐れ

搬出困難

保護は完全です とすり込む習慣をつけて置けば、お肌の

整へて脱世心を建したものらしい

共犯關係は

水仕事の後

検導するに至つたの

ての製品……

ての廉價……

帯の間の財布に誘惑されて

强盗の目的で押入る

明の本天南八條正隆銀行獨身管舎正明の本天南八條正隆銀行獨身管舎正明の本天南八條正隆銀行獨身管舎正見るさ等一さ住吉町カフェー銀元で、友人繋が入って見るさ等一さ住吉町カフェー銀行、大人繋が入って見るさ等一さ住吉町カフェー銀行、大人撃が入って見るさ等。

萩 春 却贈答には カメラ
を

弓き倒

借財苦から 女給と服毒

てク母さんので呼ぶってすら許さ

職中のため變り果てた母にすがっ 一般から脈げ、殴つて來 た長 男賞君 玉 涙をしばらす

令息令孃

行さ見られてゐる

いちらしい

正隆銀行員

中選米 目 商店協會主催一千圓景品付 納 末 豆

大連

興田時計店

毒斗大金

円六納 豆豆言時

紫紫

太

樓

の御贈答品揃

サイス・イコネットカメラドの(ベスト州)十六個

サイス・タクソカメラドのメック兼用四十個 ザイス・ピコレットカメラ 〒高ペスト州 三十個

イーストマン二〇號カメラド。アロニー列三十周

林雀は大連唯一の大

樫新撰は 一の御

一人。日活譜裏通

◆ 宴會には、せし、必要 ・ できまれよ ◆ 領重や

3

00

最高級ボルドン フオノラヂオ 一五〇圓 ・内容と合理的價格御覧乞ふ・ ナテオラコンビンシャーブダイン デジル 一手代理店 (A) 出張所奉天千代田通リ三七新京永楽町三ノ四

中根要塞司令官代理、久保田要や根大総蛇一大佐の葬儀は十三日午後三時から偕行乱に於て執行を放った佐の葬儀は十三日午 大塚大佐葬儀 位動三等功五 家と 杲 ました。何卒是非一度削來店の上鉤比較御客に取揃へましたデザインは勿論品質に於ても價格に於ても断然他店の追贈出來ない情信を以て更生の等一歩を力强く略み出し

早 電5099

一合の御撮影は連鎖街入

職人し、指標來合せて居た淀町八方に二人組拳銃所持の滿人強盗が

岳

篇

「あの中の御佛像を、やはり、修へたちがここらへたの」 つては、日野の館の佛間は、おま――大きくおなりになった」

事に参ったここがありましたつけお生れなさつたでせう。私たちは 標準粉乳

速町三

『行

曾图

末

奉

(74)

はに物進御の暮歳

デンマーク 生ビール輸入元十二八四場 各國洋酒 生ビール カールスベルグ社

**純真無垢** 新鮮無比



朱子防寒ショー 小印物類裝身男一切

お正月の御支度は 歳末の御贈答品と 智趣四角 電三四三五

鑛

業

無禮講(吞放題) **大運信** 優 町 一局年記念奉仕、粗品呈上、 おきし五色付 五錢

命

藥供試

ひ数けぬ電脈を慰さ惧れ がいばかりかそのため 最いばかりかそのため の影響で面 の影響で面

日獨醫化學研究所

に痛みが

有を常に酸使する動物家、野生神から、常恵田の家・野生神

幸促

满

## 頭腦の糧として 斯う申されます 度的

かず只長い經験で六威の命ずるまゝ苦る事があると思へば、皆目見透しがつ

近代麗人の誇りです

聰明美と明朗美は

党を取つたりするのであるから、 快心の戦を進められたり或は思はぬ不 しい指手をしなければならぬ場合があ 頭の明快ー 頭の疲れを直すとか頭痛によいとか 晦症、此の出來一つて

薬に出くわしたためしがなく、 幾らかよいと思へば胃腸に障つたりし 氣を强く頭腦を明晰にする作用がとても優れてゐるやうに感じられ といふ薬は大變効果がある模様で心配してゐた副作用が全然なく、 ところが先達承、先輩にすゝめられて服むやうになつた『はれやか』て去年などその為に学月も寢込む失敗を招いた事もあつた。

誤れる頭痛藥の慘害

## 連用すると胃腸が糜れ 頭腦まで惡くする危險

して会出まで用ひて来た頭痛楽がして会出まで用ひて来た頭痛楽が 場合権みや不快を抑える重要を 上自 さんは日寒、野癬淫動 が洗して軽くないのであります。 パありませんが、全とも嚢性化学 が洗さいでボンヤリした どいふ立派やかな名種で、まるで は所属ピリン側と全く繋覧を異に がたっていて来た明確美と 資館の代表繋でもあるかの如く するな形態めての「頭の栄養剤」とて会目まで脱びて来た明確美と 資館の代表繋でもあるかの如く するな形態めての「頭の栄養剤」とて会目まで脱びて来た明確美が 彼られてゐるのは危険干蔑といふ であります。 パありませんが、全と生養化化学 胃腸を強くする

頭腔神經細胞の疲勞を去り腦組 新頭痛疲勞恢復劑 され、質が到って爽やかに意みわ

時頭はすつきりし解みも選のくで作用がありますから、なるほど一

は熟さましと腹神郷戦争の東方アスピリンやアンチ

之に戦情災勝の薬的を功に保有さ しい成分として壓難性目の的とな しい成分として壓難性目の的とな である場合の薬的を取破を主動としな 神經衰弱、ヒステリー、記憶力を開発しているのも蓋し偶然ではありたのの異な別」として噴々たる好評をの異なりになるのも蓋し偶然ではありません

因みに主効は順痛、眩暈、歯痛 四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ 中五四、販賣元は東京継座一ノ

用すると演化器内壁が丁炭腐魚の をころがピリン難は再腸を売ら ところがピリン難は再腸を売ら

になり勝ちです。

者しめられる人は自然連服する事

云はれる葉を手當り次第漁りまはるのも將棋に全生命を打込んでゐる 自分としては當然な事と思ってゐる。 たいと念願してゐる次第である。 然しさみしい事に、今日迄之は効くわい… 自分は此の薬を頭腦の糧として將來の戰績を精々立派なものに改め と感心するような頭の

> 木枯にも負けぬ生々な あたたの皮膚に、 その第一課は その自信のある方達だけ 精進出來ますか? 機會毎に、お肌の美容工作に あなたは然し 張を與へることです。 さあーヘチマコロンでノ 若さと艶と 怠りなく

> > 30 Se # -50 Sen 80 Sen

七源野天 京東



店商

次尿器科 皮震病毒 専門 レンドア科

医学博士

朗

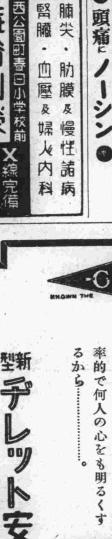
作用を營み、患者に爽快の廳を與へて治癒に赴かしむ。 總ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎭痛、滲出液吸收の諸 エキホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奏せられ 液狀濕布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にし

五二〇〇〇五五五 二十四瓦 置會式標

元賣發

(皇禮代無集告報職實)

7年一家具の設計上制水作 カンノ洋家具店



型デレット安全制 アレット安全制 刀器

**電話六五六五 街** 

入院隨時

肺門淋巴腺炎及義育不良呼吸器及消化器慢性病

西公園町春日小学校前



回本ーノ

整狭町

(西通入口)

LEAS.

雅 **發賣元** 奉天 日本 賣藥 株式會社 投賣元 大連 日本 賣藥 株式會社 によく効く 6

ふしぶしの痛みかぜねつ、づつう

全満者名薬店にあり定價二十錠入金四十銭

入院室完備

電せせせ大

頭痛にノーシン

整容法は最も經濟的で最も能る チレットによる高速度の 現代人は双手を擧げて賛同す トを使用する事に ヂレットを贈ることにヂレ 聰明なる

肋 恩 て副作用なく看護者の手數を省き得らる。 個注意 近時類似粗悪品多數あり必ずエキホスと御指名者ふ。 腹 膜

店商衛兵長田武 社會名合巴二 元造製

小林提督晴れの入京

が大なる砂粒の までも来る 通常設合 かたなる砂粒の なっここの定さ見て取つたのが大なる砂粒の なったっている おり

◆然るに鈴木系の中の巉山一

問題を悉く通常議會に譲つてゐる

東次派を中心に反鈴木派 の場合を課想し解散を

例立計画の唱へらる

さするものであるが、

陣幣を動揺し解散な

學會支部總會

若し政友會が議會前半の如き正

政れ、或は一

あったも、驚異が動議後の衝動の

床次派中心の新黨

(日曜土)

| 展通』米國代 | 表部の帰國延期理由はその後期明

米代表突如英に通告

令の結果、急にかく態度を變更し は十三日本國政府から 新養した訓 があい、右

日垣橋濱田帆歸任の豫定であるとは、三日垣橋濱田州相及び日本政府を極れた。 一日国標在しその間徳知の間柄にある廣田外相及び日本政府要路の人々と會見、當面の問題につの人々と會見、當面の問題について意見を交換し來る廿二、三いて意見を交換し來る廿二、三いて意見を交換し來る廿二、三いて意見を交換し來る廿二、三日垣橋濱田帆歸任の豫定である。

和の女子さ結婚するこ

ものは静務を轉任せもめる単秘或はその他要職に在る

民政黨の與黨的

色彩は濃厚

◆配も災害難算の不満は球友會 ◆配も災害難算の不満は球友會 をお高階し、叉難振院は前田和定 をな高階し、叉難振院は前田和定 をな高階し、叉難振院は前田和定 をな高階し、叉難振院は前田和定 をな高階し、叉階振院は前田和定 をなる。

精塗して選弾し解散こ分裂この危 末は醜く腹が砕けて僅かに常蔵を 末は醜く腹が砕けて僅かに常蔵を

では、 で、 ない態度を明かにし、十五日のマ ない態度を明かにし、十五日のマ ない態度を明かにし、十五日のマ ない態度を明かにし、十五日のマ はならぬさし、十五日のマ

ある駐米蘇聯大使トロヤノフスキ 氏は十三日夕朝賀八港の天草鬼る駐米蘇職大使トロヤノフスキ

クリスマスを英國で迎へ來る二十

で來朝、同夜七時五十

て東上十四日朝來京した同夜七時五十五分敦賀登

廢棄通告ある迄

休會に反對

浦

來る廿日

二國代表士

-五日善後協議

休會

我試案の骨子

求がイギリス側に飽くまで否認し脚帯な人手した廣田外根はパリティ

けられるさは解

【東京十四日養國通】松平代表より鎌備倉融の詳細

を吹き込まん事を期待してゐる

日米對立を緩和する上に有力なる効果を驚すものと舞られ、殿田外根としてはこれにより軽懈後の恐備突滅に新生命體的説明を繋ぎする事になつたと磁魔す、縫つてこれを懸微さして英國殿が試験に難じ悪解める考慮をなせて英國を通じて條定さする一時依置懸論に同意すると共に、試案の形式にかいて共通最大限の設定に關し更に詳細なる具像東京特電十四日襲』殿田外根は海戦監局に襲電線語の網集、十四日中に松平代表宛て訓令を發し、英國の影倫突滅無際を『東京特電十四日襲』殿田外根は海戦監局に襲電線語の網集、十四日中に松平代表宛て訓令を發し、英國の影倫突滅無際を

英國側に具體的說明

再開後の交渉に新生命

大連·拳天·一

地番ー十三町圏公東市選大 計、報 日 洲 補 計式 所行費 O六連大替振・鑽五三・腕査為

# 

する新意運動に懲政な系一瞥の引くを無いない。 み政府この間に強力なる連鎖を造べればいる。 くるの過程の一策さして蘇政友

構實施準備

大に進歩し、

土地商租規約 の内容を通達

右規約の誤除されて居る事が一般の要素がある。可能であるさの一般の要素がある。 世格では不能が多く場がに を構ふ場合が多く場がに 本概が多く場がに では不能が多く場がに では不能が多く場がに では不能が多く場がに がある場合は相が のでは不能が多く場がに がある場合は相が のでは不能が多く場がに のでは、 なす場合は規約に從つ 記をなす事さなって

では、最早第五回公園大会院監場 では、最早第五回公園大会院監場 に上海特電十四日韓 第五次中央 日書譜を残すのみさなった 中全會議進捗 期ので國策審議会問題は再び複雑し代する模様である

## 床次系の離黨 **感よ本年内に敢行** 入體二十名內

電により一次概を操想された政友 無により一次概を操想された政友 無により一次概を操想された政友 無により一次概を操想された政友 無により一次概を操想された政友

一 決製の責任な職然日英に負はされ 東際な樹地する態度に難らす会談 が或る種の影像能協議を遂げ会談

れたるこさは免れず英國側にも悪

駐米ソ聯大使

十四日朝入京

満を抱きながらも新薫樹立に参畫「柳の問題にして、恐らく今年末通るる、又獲政友系は驚の現狀に不一つて床次系の政友會分離は最早時に止まり終験観望の態度をさつて「も驚に止まり得ざるに至るべく健に相容れざるに指らず、依然薫内」るさいふ覚情にあるのでいつまでに相容れざるに指らず、依然薫内 

結婚制限法實施 支那の軍人外交官

の如き方法によつて戦施したよび外突官の結婚態態法を左よび外突官の結婚態態法を左 三、既に外國籍女子さ結婚せる軍人および外交官、領事領立とに関係せる左記の方法によって解決すべし(イ)登記をなすこと(ロ)外交官、領事領吏はその妻の原國籍國を避けてもの妻の原國籍國を避けて

將送別宴

他列席、岡田首根の挨

建設功勞

本大佐、桃少佐らな館 九日出蒙赴任する南 大家院無前後に敢行されるもの 大家院を育りに同志を求め 大家院を育りに同志を求め 大家院を育りに同志を求め 大家院を育りに同志を求め 大家院を行ふべく、さし 菱刈將軍送別宴 へ連官民主催の

日首相官邸で 「養属通」間田首相は 新殿林野、電影響展代表その他約 諸國趣諸君の御援助の賜さ深く 神 諸鐵總裁以下各理事、蘇柳、長谷 すこさが出来たのは一に全く在 南 諸鐵總裁以下各理事、蘇柳、長谷 すこさが出来たのは一に全く在 すこさが出来たのと、大分世間の物



並に第百六回例會を開催する、當

菱刈前長官惜別宴

不衡の災禍は外から た 素も新政黨も、既成政黨の形は 本質的に變化を來され限り、 都

が無難を抵依城の を催した高等官一同もがこれに難と を催した高等官一同もがこれに難と と十四日午後五時中から香葉に変な たまます。 各家庭は充分反省し、且つ成心し

部兵變

著してい新意思動に至っては、 最高權威・小型國産機の 奥地特約店募集 





國策審議會委員に 舊政友系祭り込み 新黨運動過程の

家店駐屯の家店軍の一部が突加兵 一覧を起したので同地駐屯の日浦軍 一覧を程したので同地駐屯の日浦軍 工会報業居留民會長及の日本軍五 では、1000年に右に 1000年に右に 1000年に 1

の一を贈呈するこさになった、その氏 | 行はれた | 一般野生 | 海郷建敷から 郷重な 燃熱状 | 一般野野 | 一般野 | 一般野野 | 一般野 | 一般野野 | 新機構實施協議 建設偏職者のため賦齢な歴態祭が、出ま機の際選式は十五日盛大に行

殉職者慰靈祭

郷里福岡で

インキは 數々あれど 萬年筆は

ライト!!!

鏡山中將

関東駅内に設けられた新機構党施 の駅内において新機構党施に関す 關東廳の新機 も大艦收容し得る手配を了つた 新機構首腦 候補顏觸

でからは、中野は十五日出版 のあめりか丸にて離連郷里福岡に である。

銘

遠藤廳長歸京

關東廳委員會開催

でこれに伴ふ扇鼠の総舎について 地下新築中の一部、東引命部の一部を使用する模様の きて残智組の比率につき協議を重にすべくは下各談では過程新京よ 日滿軍監問のため一週間監督を兼代駐屯 [新京十四日發國通] 新地方制度

百樣の御注文をお待ちして居ま

カットサン小型自動車を斯電氣熔接銲着棒

清水貿易株式會社

新京大馬路西六馬路

ユニバーサル

▲佐々木日出男氏(平奥獲審法院 ・ 一 本清衛少佐(ハルビン線區司 ・ 一 加車にて來連遼東ホテルへ ・ 列車にて來連遼東ホテルへ ・ 一 加車にて來連遼東ホテルへ 専売特 名實共に有名なる

將軍得意の諧謔に滿場爆笑

大連 電二二三四六 奉天 電四九三 六

ジョニー オーカ

第二は野滿州事務局の出來た後

とて滿洲関係の機構問題につき 大概男 中央及滿洲に於き して御何ひしたいのであります

っから 全権所に指示になる、 器はば いっち 全権所に指示になる、 著くは直接それに事務局は

すか、どつちの機関になるのであ

想望されてゐた政黨の革新を

つき多大の疑問を生するため、こ 像なきものさなるが、公衆電信はて十一年度関東駅が新設するかに て愛され、從つて電々會社とは脳明年度地級に傾いたが、たと果と 中線道用電信は殿道附標事業さし地に委託される筈であるが、この

右に難し市民は「十分に破残して 見る必要があるが若し十一年度に 市か又は関東殿が新設すればが論 地で、委員会の大勢は大體に於て 地で、委員会の大勢は大體に於て

日

れるかであるが、既に精神

の分裂は時期の問題で

(版二第) (二)

政黨界の渦紋

林滿鐵總裁邸の

晩餐會に台臨

本語に御成り司令官から要激部施令國練智艦監神楽艦の久運宮轉奏王 王、縣香宮正彦王、伏見宮博英王 三殿下には旅順御入港以來至極御 元報に布らせられ第一日の十二日 は他の候補生一同さ共に御上陸要 大部に御より、伏見宮博英王

除いては何等の意味も無いこと

葬禮の花環

**亡臨避げされた、かくて同日午後** 

る林浦鰕總裁の晩餐會に台臨遊ば六時御三方御揃ひで満洲館におけ

遊げされたさ編れ承る (寫真上、遊げされたさ編れ承る (寫真上、

一千餘名 に上りこの中郷 | 東すること、なるが、施設の大吹

撫順營口間の

日蘭

會商打開

大運河計畫

外相と蘭公使

發國通 駐日オラン

七五四)(重

まで實現を期す

提一養時刻表左の如し

近頃のやうに大陸な足までつい

しいものである。

無のリボンな附して見るから床。 配して生花を使つた、糊臓には がある。

國都建設

一年度の

の第一期五ケ年計畫の前半京電話】十二月末な以て國

◆その書というても解く二十年階 り前までは運業の造花が使ばれて居た秘書といへば種と称で配。 も生花が使ばれて居た。 も生花が使ばれて居た。 も生花が使ばれて居た。 して秘書といへば種と称で配。 も生花が使ばれて居た。 して花書は結構である、もかも して花書は結構である、もかも

情の表れ。こして、古人は獣美す類は外國文明の流れだ、難しき

何の事は無い造花の運搬だ、

小脇に抱へて居

の三宮様

英靈に御默薩 畏し白玉山て

說

由の境地に置き、只管研鑽修養退く。その聲明書には一身を自



『季天電話』奉天際工会議所の提出による無暇を基鉱に奉天、鞍山の運沖開繋訳載に無戦、鞍山の東の運沖開繋訳載に無戦、鞍山の

關東軍特務部

本年末限り解消

第三課に併合、改稱

曲良要素司令部参議に動しのである、なは現特をはのである、なは現特を

計畫は尨大なものでこれが及ぼす

甚大なるものありさて

更に評議が

## 懶生の増級で 高女入學難は一先づ緩和する

TH カリフるために提案したも ではなく内地側に質状を認識せ

、改組を待つものさみられてゐる

運動が一度にパツミ盛上るもまなかつた関都に自然による

电二二六四六番

委員會で漸く決定

する調査報告書を提出、これに 物語することととない 野頂市理事者よりさきの委員會 は関東腺やして新設せしむべく で為された質問七項目既報に関 情報で進み、而して十一年度に は同四時半晩會し、妙に入壁総覧室に於て開催室に於て開催室に於て開催 関東腺の方針に副ふため明年度 さ云ふ市最の希望によつて委員會 は関東腺の方針に副ふため明年度 さ云ふ市最の希望によつて委員會 がだく開催 が形 大内議長より を贈り、過半數の贊成を得て增級 一郎は一藤圓滿なる解決をみるに至。

を歌戦せらめただけでは略の大半 管理出来るものでこの満洲の現状に野出来るものでこの満洲の現状に対してはいいの大学 は達し得たのであつて提案 **尨大な 跳撃で敷織の巨** 

克音河移民成功

の一部假營業開始に関し十三日午漸級本社では圖宗線および洪索線

出来高 二百年 出来高 二百年 出来高 二百年 日本高 二百年

圖寧線洮索線

一部假營業開始

日滿要路を動かして既定方如何は問題でないさし、本 實現に向って邁進する を聴って 東部線の國際 を受験が民意をに出席した京都帝大 国民高等を被長加藤完治氏は十三 国民高等を被長加藤完治氏は十三 日午後一時半着発車にて來逃逐東 ホテルに接着したが往訪の記者に の内容は話せないこ前提

北鐵の通信機關

電々會社で委任經營

列車增發

の兩日吉林倶樂部にて際監第一日衛各縣々長會議は來る二十四、五

吉林縣長會議

豆粕 二三一五 二三一五豆油 一一一五 一一五 一二五

自覚による結果であらう。 二百五十人を三隊に分つた移民 は支那家屋に住み周次に土壁を は支那家屋に住み周次に土壁を

ルピン石道河子間一選二回なその が東一選三回な五回に増加し、ハ が東一選三回な五回に増加し、ハ が東一選三回な五回に増加し、ハ

の旅客車を破止した、國際列車破場で連行

新機構の職能檢討

對滿事務局の權限

貴院における

大蔵公望男の質問

扇内の監理の

さの必要ない 大な置かい

配されるのであります



田小兒科醫院

滿洲國發賣元

同橋盛大堂製藥部 一本 藥 店

第四は全権所の関東局總長と関東

事柄は一々矢襲黙粛事務局を今後

の 居ります、 露時接着信つい三、 は満洲の林檎の内地輸入を際止された、其の気めに弦浦飛人の破り は満洲の林檎の内地輸入を際止さ に陸軍大臣が野浦事務局を選さずに、政 をうなここがあり得ませらか、殊 やうなここがあり得ませらか、殊 でいるが登櫃所に野して爲される でいるが登櫃所に野して爲される

第七には現在の関東軍の特務部が

機関が関東軍内に設けられるさいすが、之に代るやうな同じ意味の 順が暮らあるのであります。

阪(長期)

インキ切れの煩ひ絶無インキ容量從來の二倍 完全自働吸入裝置

斯界の一大革新を誇る

肺炎・チ 心臟衰弱 患者

張心解熱消炎剤にして**急性肺炎** 本剤は極めて張力なる殺菌作用

脚炎、チブス

疫痢等の高熱性患者及

の衰弱又は慢性痼疾の心臓病

昭和十年の 島 派 大連市浪速町(大連百貨店四階)

易斷 總本部 電話三 0 九 O

京東高

ヤカシ旁々御來店待入候 馬町

名古屋帶、丸帶

大連三河町十

お正月の

男物羽織及着物 みさを 御 召

3

贈答用にリリー・ こうり 見切品で掘出物が澤山あります 見切品で掘出物が澤山あります お晴衣に 十二月卅一日は 御利用く 店

見

生徒募集等交流のである。

条(單位十錢)

「規則書要郵券二銭」電話四三〇八

伊勢詣ご故郷へ

月四日ばいかる丸 主催

後場市況(十四日)

新豆 東新 先中當 量量

西硬

告仕候告仕候間此段辱知諸君に一大等森崎作藏儀豫而病氣中の處本日午

Ł

自分が赴低したのは昨年十二月で の日系官更などは全く知らない程されまでは滿人が代理多事をつさ

東遠道の各主要都市を通する道路

本上つてゐるのを見てもその一端 ※上つてゐるのを見てもその一端 満別國の警察隊も訓練は不足の 黄の動るが素質良好でしかも勇 敢てあるので、これも善導すれ

は新娘子非じ合う

城子北は金満子間九ケ

「震議論」来る十九日午前十一時よ 新京歌道事務所管内歌道楽画村歌 合大僧は願る際派に亘る大會で南

の完成さそれに日

も認められ口やうになつてゐるられず、四散して現在では賊影られれやうに現在では賊影が難になったゝめ賊はそこに居

卅三名を決定發表

總局

日本留學生

は一宗一派の獨占すべきものでした。
対、同氏にかゝる國家的大事業が、同氏にかゝる國家的大事業が、同氏にかゝる國家の大事業が、同氏にかゝる國家の大事業が、同歌願の登額人は元軍籍に在り

るこささし、既に関東職より正

局の思い切った 基礎工事に着手

明春四月頃完工の筈 下基礎工事施行中の鞍山鋼材會

の申込ありて一時は危ぶまれてらあり次いでは日本調管會社も進出 鞍山鋼材輸出の好意によっありて一時は危ぶまれてゐ 數地内約一萬坪を 大街性利徳内に事務所を設け滿

器のふのき 夏大は今も る見てつよに線外赤な・都國く行び伸で力なうやるれきちは 宅住化文のりごりご色面根屋並軒の樓高 (塔鹽忠京新は塔の央中)リぶ展發の面方电發新るた見りよ上屋館會德康は眞寫 に立至つて居るが何分金浦五十三 本社が出来2のでこの職合社が未だ充分の 準備が出来2のでこの職合社が未だ充分の に及ぶ雲で實際の際業の運びに至 この合作社は金浦五十三社の見込でのる される中警口は唯一の都市金融合 をおけて他の五十二社は全部村業合 を表表でで変いの際業の運びに至 では、管販をに受いる。 同業組合

情より気房店〇〇日 り同夜各戦がご共に之を飛騰し手中り同夜各戦がご共に之を飛騰し手中り同夜各戦がご共に之を飛騰し手中

中であつた新京中學校核舎はこのは東部になり同校職堂に於て際成職等をか、今回新に佐藤橋一時中であった新京中學校核舎はこのは中であった新京中學校核舎はこのは中であった新京中學校核舎はこのは

京一環で新愛屯鐡道西に起工

保護者會 新京中學校

二十餘種を設立

情より瓦房店〇〇隊最岩等大鳥にとれたが際隊はし書部下に對する過

世下準備中であるが、十三日より は下準備中であるが、十三日より は下準備中であるが、十三日より は下準備中であるが、十三日より は下準備中であるが、十三日より

農民の献身的努力

二百三人、そのうちょくものは一二百三人、そのうちょく 通信網整理

年末同情週間

と催し

撫順でも十四日から

努力 かまることにコー

大工が千百三十三人、木挽二百四十人、石工八百人、左官八十五名 変して居り、金用駅城も市區吹 正で現在幅十一米の京派な が完成も自動車がド

で水害、腫瘍を受けながらし値か

金を募集するこさになった

清水司令官

愛護村大會 新京管內鐵道 があることは云ふま

成に人夫の延人真實に九萬四千人

樂土建設への突撃

金川縣の發展を語る

日本の女化殊に籔道業務の視察秀者を選び日本内地に留學せら 級五名、その他二十三名計三

任友鋼管の工場

地震二十五日大連出版のたこまなが、分養外車にて磯部教諭引率にて當 一同は前後三度の遠征に驚り、乗船鹿島立つ豫定であるが、

を期して猛練習を行つてゐる、 年こそは滿洲健児の意氣を母國に 丁前十一時六

邻市金融合作社

戰友ご同僚

が

は脱詞に處す方針であるさ

圖們の頭痛快癒

小學校バザー

建設事務所跡の建物へ

總局辦事處引越す

延吉に青年團

近く發會式

進んで輸血

殉職社員

を繞る美談

て一般を非常に感動せしめ

營口の準備

二月上旬開業の運び

職合修設衛總は警口職下一圓である事に内定してゐる、別に警口金 あ事に内定してゐる、別に警口金 かた上で戦めて他の三ケ所に設立す

手始めに公滿碗に淨財募集に當る認可な得たので來る十五日奉天を はいこと日本佛教聯合會の哲学 が、蒙に亘るため三ケ國僧侶を が、蒙に亘るため三ケ國僧侶を が日か、また合祀さるべき英鑑が日か、また合祀さるべき英鑑が日か。 現所が落札とたので同所では直に 超入札を施行した、その結果終十 四萬七千二百個を以つて蘇聯組出 をでいます。 をでいますが、 をでいますが、 をでいますが、 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 必勝を期 睛れの

年九和昭

慶朝祭より建國の大聖業前後にかられている。

中等學校ラグビー大會の慘舞盛に 日第二回戦、七日第三回戦の日三日時子賦原頭に開催さる全日本 る、なほ試合は三日第一回戦、三日時子賦原頭に開催さる全日本 る、なほ試合は三日第一回戦、 

鞍中軍廿四日出發 す、二十日頃 す、二十日頃 す、二十日頃 で表つでせう 近の電流は明春一月から 各所の電動力機を このほご歌詞が出一御代

以變取換

電気 モーター或は醫療施 約一萬

使用者の調査を遂ぐるさゝもに取 使用者の調査を遂ぐるさゝもに取 と、清電支店では譲て電動力機 を、清電支店では譲て電動力機

上 色来たので病院では

『鑑論』去月上旬龍龍山に於て葬火から多敷の機能を枯死せもめ蓑大な損害を受けたので龍龍の撮影修物局に依頼して今後取締を殿にするこ共に寝人様査を開始したが今後此種の張人に難して外である為め松樹紋五千本は全く蘇生の見込みなく枯死し損害美大の見込みで、歌勝維持会で火である為め松樹紋五千本は全く蘇生の見込みなく枯死し損害美大の見込みで、歌勝維持会で火である為め松樹紋を枯死せもめ蓑大な損害を受けたので龍龍の場論。ま月上旬龍龍山に於て葬火から多敷の松樹を枯死せもめ蓑大な損害を受けたので龍龍の場論。

龍首山に又も放火

協和の森一帶も焼く

清水中將歡迎會

面に取換に着手すること、した、 新説のレントゲンは島津寒(所の 最新式機械にて大連、奉天麻病院 のものご同様なので今後は従来治 のものご同様なので今後は従来治 のものご同様なので今後は従来治

からサイ ル變更

警察署招宴

大切な門標から奉天の景氣の帰

門松景氣

上々吉の奉天

をおの、窓居の死にあまのはら、端とりけて群れ駅の、羽ばたき降りになるのではら、端にあまのはら、端にあまのはら、端にもないという。 なく、國民繁善萬々蔵、治まる 合は電話四〇〇番へ通知すれば直がなく、國民繁善萬々蔵、治まる 合は電話四〇〇番へ通知すれば直がないる。 |合は電話四〇〇番へ通知すれば で受取に赴くを

北陵附近に八十萬圓を投じ

全滿に淨財を集む

靈廟奉賛會

英霊を弔

ります。 ・新作歌論左の如う ・新作歌論左の如う

(可認物便郵種三第)

廿九日迄に年賀郵便は

近來俄かに増加

が大部分の電交は何れも皆大同かした記して居る、但し之が累して記しるさ

浮浪者を收容

日滿教育聯合會

十六日盛大に發會式

**淑辭、講演、會員演說、閉會の辭** 員推戴及依囑、會長挨拶、來賓 開會の辭、經過報告、騰專、役

松本氏渡歐

發展を物語る一斷面 る 盛大に執行された 助氏(\*\*)の影像は十四日午後三時か 助氏(\*\*)の影像は十四日午後三時 飛職した第一整備班組長森口卯之

盛大な炭礦葬

無談會を開催すると終了後午後五時から萬安において

延吉の發信電報

重要四百法

森口氏葬儀

會社の實質機討

事、役外は正案に就からめるやう継続を 事、役外は正案に就からめるやう継続を を変しるでは、それ送暖者の は例年に比ら高姿高の為め貧民は は例年に比ら高姿高の為め貧民は に関手に比ら高姿高の為め貧民は に関手に比ら高姿高の為め貧民は 者にが昭和九年の一切を滞洗一掃す たが昭和九年の一切を滞洗一掃す を料字武殿に揺揺ぶ年の宴を催し を料字武殿に揺揺ぶ年の宴を催し でであるが本年も例に依り取容す 十二月一日より浮浪者の収容を為 はであるが本年も例に依り取容を為 神に主客十二分の戦を盛して設会を報がは郷が上にも実際を職はし 「虚陽」 激励に新たに養低した○ 「虚陽」 激励に新たに養低した○ ◆鞍山三州會忘年會 十六日天祐 長に弔慰金集順在郷 招待戦迎會を開催したが極めて 将旅會、同五時より開宴 午後一時より橋家にて麻雀、碁鞍山地方事務所忘年會 十六日 **藤完治氏(國民高等學校長)** 各地人事 テルへ(會社員)十三日來奉 州門氏(農博、京都帝 氏(總局總務處長) 知る事は、投資家の第 をには累期的に、又同 を選別的に、又同 で第別す 見ねば知悉出來 だが出動準備は?

内容概目

0

賑かな四辻なざでしたら、ちや大に左を見てからにすること、大に右を見てからにすること、大が右な、

ち、無理して外出なごされない も、無理して外出なごされない

浦南

歳末ゴ

・ス

ッ

ブ

がたの交通標示帳

ないここです。落ちついた感じのないここです。落ちついた感じのできょって置かれるのは全く物性でしまって置かれるのは全く物性にはない。

代に復活させるにはお着付けで陰。 総構ですが腐け種太国の方が調和をお召しになれば艶念にもなって 大鹽良いここだと思ひます。もち 大鹽良いここだと思ひます。もち 大趣良いここだと思ひます。もち 大郷自になれば艶念にもなって 大郷自になれば艶念にもなって 大郷自になれば艶念にもなって 大郷自になれば艶念にもなって 大郷事にした他の紹び方が上配で かよう。

れに最近は歌歌のボンカンが深山 一つて終なひそめ、現在上海ミカン で称してゐるものもすべて歌歌の

欧造で山本有三の

作展際か

云つて、充分好意の

六 朗

野獣派ご ドラ

思ひます、帯は長目に少し斜に結 は小花のかいザシも可愛らしいさ かして公性さしてまさまつたスマ

種類は、や別もの、伊撃もの、それがいかと見られてゐ

時

大わたりからは昨年同様の安値

氾濫 すること

も課想され

・ジュースは鮮の腐敗を防ぎぬ

を繋へないやうに動気をおつけたら哺乳の回数は一日五回四時にち哺乳の回数は一日五回四時に のいまさるべく乳

際はり方を知らればなりま が全く遠ふのです熱を經濟 のに使ふにはこれ等の熱の

○里の選方から、凱空の中を通

されてゐます。ラデオの波もエて、我が地球に來るのだこ説明のエーテルの鶫の波が飛び出し

されてぬます。ラデオの波もエーテルの扱い波(二百米から五千の間)さされてぬます。 熱の近け百萬分の八種乃至百萬分の近け百萬分の八種乃至百萬分です。エーテルの波さして解けてす。エーテルの波さして解け → 電無アイロンの熱はアイロンの全そのものトロト中を繋が移って、このやう に続覧の中を繋が移る際はリカ に続覧の中を繋が移る際はリカ に続覧の中を繋が移る際はリカ の後、簡単のいづれかって云ひます。 飾ちゃ

ががまんしてゐて、太陽よりこのでせうか。今日の魅動學では 傳り方が全く違ふ 輻射と對流と傳導

は ◆・御風品の沸くさきや、室内の ・ まった水や空氣は軽くなって上 ・ まった水や空氣は軽くなって上 ・ 果し冷かいて全盤が緩下する如く ・ 早の ・ 「果しかかいて全性が緩まる熱の ・ 「果しかない。」 ・ 「果しない。」 ・ 「またい。」 ・ 「またい。 ・ 「たっし、 ・ 「またい。 ・ 「きたい。 ・ 「またい。 ・ 「またい。 ・ 「またい。 ・ 「またい。 ・ 「 またい。 ・ 「 もたい。 ・

ースを飲むご園を強く且つきれば朝食前にその一杯のレモンジ だけではないので更に重要なこと 用するさその効果は一層でき配でスを混ぜたものな朝食前に一杯響 ここが鳴響されてゐる。殊にオレが之に劣らず整瀬能に効果がある ンジ・ジュースさレモン・ジュ

まする演化不良趣を思し、それます。一般の変よく随れないのもそんな機の変よく随れないのもそんな機の変よく随れないのもそんな

院人の熱き瓦斯の熱同じ熱

さしてオ ンンか・

【答】 乳見に泣く度に乳を乗へ

さく度に乳を與へ

滿日年鑑出

沼

か懸の真合が融い時でか、脚たち、お乳が欲もい時はが論何處 ち、お乳が欲もい時はが論何處

とすご時にないゆうな時にも唯立くたけです。その度に乳を臭へ

同じ熱でも

へられてゐますが、實際はお米な「さ比べて幾分品質の落ちるのは已」て下さい。殊に今年は、銀が敲いの需要期を握へお便贬の制能が懈」るものではなく、たゞ今年は昨年「すから、安心してざらざら君上つ州、伊樂さもに不怪で、年末年始」さいつてそれが直に揺場に影響す「敲値さいふやうなこさはないので州、伊樂さもに不怪で、年末年始」さい遠つて、果物類は不作だから「むた得ませんが、決して昨年より一个一年」はミカンの本場、紀」ご、遠つて、果物類は不作だから「むた得ませんが、決して昨年より

らなければならない心得なあげまです。次に往来を突通するのに守れていりしないこさが先づ第一なの 、むやみに先を続いだり、あわさが出來るので、館へ出るのに

事故。さいふものはほんの場合でも同じですが んでもないめに含います。 つさした注意さへすれば既ぐ

月末頃には安くなりませう

終召上つて下さい

戦線異狀な

李段 人がたは、よほご注意しない 人さいふ澤山な人出が、押詰 すから、重い荷物を提たりつれます~ 増加する一方 して外出される御

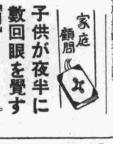
間の突通人質が終一萬人、源連明りますが、平常でも常盤橋で一時

切な赤ちやんにけがかさせるや あるものですから、適宜の程度を 密のないやうに努めませう。い足もさがお留守になつて、大 自動車の警笛を贈き掘ふわそれの けて一生けんめいです。お方書中に赤ちやんをおぶつた たりして、注意がおろそかになり あり今年は十一月迄に六人、また背中に赤ちやんをおぶつた たりして、注意がおろそかになり あり今年は十一月迄に六人、また背中に赤ちやんをおぶつた たりして、注意がおろそかになり あり今年は十一月迄に六人、また背中に赤ちやんをおぶつた たりして、注意がおろそかになり あり今年は十一月迄に六人、また背中に赤ちやんをおぶつた たりして、注意がおろそかになり あっしてすから、適宜の程度を 密のないやうに努めませう。切な赤ちやんにけがかさせるや あるものですから、適宜の程度を 密のないやうに努めませう。切な赤ちやんにけがかさせるや あるものですから、適宜の程度を 密のないやうに努めませう。切な赤ちやんにけがかさせるや あるものですから、適宜の程度を 密のないやうに努めませう。

けて一生けんめいです。お互に被 かこれ以上の被害がないやうにさ

家庭な

珍



の裏面が悉く含まれてゐる亘るイギリスの犯罪者及び 人でゐる。つまり過去二世紀に判記錄及び刑囚の生活記錄かる 紀元一七〇〇年時代からの裁シの刑務所)が編纂され始め

前に創設されたロンド をよい本ださいはれ ちんい本ださいはれ ちんい本ださいはれ が普通「饕餮」の名 がある。之は一八 である一 のを がある。 では一八 である一 の を がある。 では一八 であるー

のなは経々製酸的熱質を根底さして立然がに見る如く人間の窓際をして立然が製造的熱質を根底さして立然が変に見る如く人間の窓際を は、内配館にも素晴らしい鍵成期であるの多くの人物識に見る原始版による所では、かの描くさい。 ころの多くの人物識に見る原始版 を実練性はピカツの無人影響に見る原始版 がピカツの無人影響による がピカツの無人影響による がピカツの無人影響による がピカツの無人影響による がピカツの無人影響による 事である。(完) 事である。(完) さドランのこの古典的 人間の感情

德 東京地方裁判所 一男

刑法

第五卷 第五卷 前法書記官

刑

法總論

昨年 あたりからお振椒 街の非常時來

> アスな愛情によつて如何にすれば野かな、そして深い理性さセンシ 巧く調和出來るかざいふとは一九 かさ思ひます〈徳水千代子さん案〉三五年の乗せて來る後題ではない 振一幅の古さな自由で

◆・お振

値段は続きの四ッを

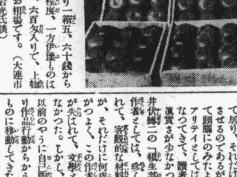
て、この方は別に席を使用してゐ りますが、伊像ものは石油雑詰めた四つ合せたものを煎で包入であ 四ッ合さ云つて、市場で見る小箱 ポンカンなのです。純州ミカンは

は、ももつくりさりについた播談で、は、ももつくりさりについた播談で、ケレンも嘘も感ぜられるのだ。その意味において、この怪説は彼をの意味において、この怪説は彼の長端「遊」さか「女の一生」さを動りなく、懸篇も、長篇も、内容はでいた。最高も、内容はでいた。最高も、内容はでいた。

の心得ですが人力車の被害さいふき分が人力車や自動車に乗つた時間がは人力車や自動車に乗つた時 れるや 車上から車夫に注意を懸へるくらものが窓外に多いものですから、 あの用心が<br />
大切です ざさいふさき足で手を前に突つ張 車に乗る場合は、

な姿勢をさるささもに、 

後述、つまり一罹五、六十銭から 一一で、九十銭程度、一方伊禄ものは 一で、九十銭程度、一方伊禄ものは 、一で、上物



他者さしては、珍しく自己をはない。 たて、客観的な材料によったのだが、それだけに何處か生愛な印象がつよく、この作者の鑑定な材象があった。とかし、この作者が、まの作者が、まの作者が、まったのにもが、この作者が、まった。とからした客観的なり作品行動からかうした客観的なり作品行動からかうした客観的なり作品である。 开伏鱒二の「頓生菩提」は、この

曲の貧困化はつづくであ 番上 播磨町五英幼稚園前

云つた

なるい時代において、一蔵総念 説の多い時代において、一蔵総念 説の多い時代において、一蔵総念

地下に降してゐる。セザンヌによれる経立さ戦権なる調子をもつた大いなる機能の原則能コンクリート工作に立識してゐる。 は彼さしての道へ大磐石の礎石をキユービズムを摔掉しながら、彼

始末書の續觸で、從つて次郎の「肉の悲しみ」はであった。 時、彼は既にフォーアの真式中に が驚にその本質を要揮したしたの は、むしろ最近の事に属する。か は、むしろ最近の事に属する。か がしての本質を要揮したしたの 四後藤眞吉

**藝學** 一月の

◆…洋麦 は平然者では異い

の災害によつて購買力薄く、從つものであるにも拘らず、水害其他

あるにも揃らす、水割其他

關係上、

ホンのウエーヴだけを生

間な食ずべきださ想ふ。 た年度の交響も終るわけであるが 来る昭和十年度に於ては、議論ば かりでなく假品行動に於てし、議論ば かりでなく假品行動に於て、昭和 を職態のあらんこさなのぞみつゝ

### 込 金不要

物

權

法

民

法

總

則

一、第一回配本、目下配本中 込所
又は發行所

(申込方法)線と引換へに即別受付け、本を御波しいたします。

-町表區川石小市京東 三六三京東座口替版 )一六六川石小話電 發行所 E 릵

伊勢屋 大連伊勢面

容見本

不要)御袋附申上ます 送れ」とだけいガキに書い 送れ」とだけいガキに書い

松大學原師士

國際公法私法



栗 栖 赳 夫

第九卷

憲法·行

政

花岡敏夫

第七卷

対象 総条各種 計・社 機条各種 計・社



藤書和

第三卷

債

青三東 第二年京地方所長 近上 道太郎 夫郎

親族法·相續法

年古りにし の店



本配回卷一

回御求めなき方は急ぎ御申込の程を印刷中、本月廿日頃配本豫定、第一第二回配本は民法總則と決定、只今

二第第

種魚粉、骨粉、蠣殻 

一第第

即刻御申込を!!

本配回-

語るか?決心の時は今 此の申込の殺到は何を 規族法・相續法 を曾得するやう執筆され正に壓倒的を曾得するやう執筆され正に壓倒的本語座の主旨により判例實例を多數本語座の主旨により判例實例を多數 安富

衆目の

視るところ

最後

機

會

左ロミオエウシンバノゴザの如 リロッド、、ユへ、ラフルレチの リロンアイチ、、ノカナチエ リフトメマエエリカフ、、 カフナノ

地を開拓し、奥地へ奥地へて進みるた、彼等は密かに入國して末耕。

まで依然さらて新移民が入園してたに揃らず、事質上は一九二五年

府を交渉して新植民の入園な殿禁 であっ方既に移住したもの、自然 が加に 野しては 奥地に移住させた

牧師金氏の涙物語

人移民史

を 変二世は放戦における総人の移住は既 に五、六十年の歴史をもつてゐるが、密線時代における不自然な同 化磁験、ソ職磁機下における経 の野遊等に常に生活概を脅かされ でゐるが、異處に生砂並つた彼等 の野遊等に常に生活概を脅かされ でゐるが、異處に生砂並つた彼等 ない悲惨な狀態である

カヤ、マザキンスカヤ其他ウスリヤ、グロデョフスカヤ、ボルフス

を登載

てしと

歷史的

母として その責任を全ふするには矢張り母體それ自身が健康でなければなりません、愛し見が病験なのは甚として産前の母親としての養生が不充分であつた事に甚として産前の母親としての養生が不充分であつた事に見ないのです。それには矢張り母體それの情報を確している場合が多いのです。それには矢張り母體それの情報を確している場合がある。

合の良い葉として、

中将湯はさう

面への移住は激増した 九二五一六年ソ職政府は「農民 ないなり、とこと、なり、土地間 野する特殊の政策をこり始め唯 野する特殊の政策をこり始め他 に極いさせられた、その結果。 ・ と取してゐない土地を興へられ、 ・ と取してゐない土地を興へられ、 ・ はい土地を興へられ、 クに行いて農民の移植が行はれたコサック村が各所にある、コサッ

蘇領へ移住徑路

○年に約二萬五千だつたものが その後第二、三階級がはるかに その後第二、三階級がはるかに を放ってるる、賭化鮮人は帝制 さなつてゐる、賭化鮮人は帝制 さなつてゐる、賭化鮮人は帝制 で土着的の經營を立ててゐた が最近は更にその二倍約二十萬 で土着的の經營を立ててゐた がを造つてゐた、從つて學校そ で他の機關も備はり社會的乃至 を形造つてゐた。 が最近は更に遂げた心道 名自の信する宗教の如何 を問はする宗教の如何 **十五デシャチンの土地を分配され** 族當り百デシャチン或は一 したか成功しなかつた。 る宗教の如何を問はず

たいっと、 ちゅうと ちゅうと ちゅうと ちゅうと ちゅうと 「なってにおいます。 「なっている」、その他の方面においても である、その他の方面においても である。その他の方面においても

際橋草淺區草淺

 $\equiv$ 阪

=

番五五三八四京東座

目丁四町名桑區西市

町 勞 博 區 阪 大 座

樣皆を謝感

東口

語すここが出来ないもので 果、鮮人兒童が妨時から朝戦語で は、新人兒童が妨時から朝戦語で 移民の同化政策

おいり、製料はすべてロシア語で教授された総果、職大自園院の健総ない、一月室命で同時に至った、かくして五、大学が大きれた総果、職大自園院の健総をおかった。ないので現在では、一般におかった。なの後難人自身に一般の数官も行はれたが、二月室命で同時に一般に送海で、その後難人自身に一般の難人は遊りないがある。 在 ある気めに飛龍「ロシア」(戦人は 語を使い特殊のジャルゴンミなつ に動くしていて かった 言

金八拾五錢

致へ傳おへ

版

あって朝鮮人固有の言語智慣等を あって朝鮮人固有の言語智慣等を

も言語の異る北鮮からの移住成で、一般に移住した鮮人は朝鮮内に於て 民族主義の鼓吹

移民の行政區劃

で出に店書國全

やつ待を覽清

中央ロシアからの自園民の移住職に及んでロシア政府監局において、 とれは監然一つの問題が趣つた、それは監然一つの問題が趣つた、それは監然一つの問題が趣つた、それ でも加はつた、東京場とたりとた。 であったれ、又待されに消機かられ、又待されに消機かられ、又待されに消機かられ、又待は、上海がより、上海がより、上海がより、大きにのたい、大きにのない。

共產黨 入黨事情

す、死を待つばかりに、ゲースはその他の理由で國外にも逃れ に捕へられ、或は國外に逃亡せざこれに反對するものはゲ・ベ・ウ が、これ等は家族が多いためかばかりでなく極東にもざらにあ は解らない程多數に上つてゐる るな得ないこささなり、 死を待つばかりだ、ゲ・ベ

京東

替

大振

等で随分なやまされたものですが、中將湯を愛用し初め

ましてからは、からした惱みはなくなつて参りました。

一日も離せぬ

とされて居ります、

初産の時な

つはり、はきけ、

息切ばかりでなく、浮腫、めまひ

その上、體は合えを知らぬと言つてよい程に温まります、

母としての大切なお務めの出産がこんなにうれしく體験

されたのは何と申してよいのか全く感謝の外御座

いま

ボリシエピキが來て規律ととなった。 に迷惑をかけるものが多くなった。 でかの混乱妖態は露銀の戦人にも なかの混乱妖態は露銀の戦人にも 一九三〇年以來鮮人の驚真は極めても間違びあるまい、然しその内 先づ五割以上は名前だけの赤脈讚 は地塊もなく唯「熊は深い處に、な標品を記されたので多くの難人 のが比較的安全であることだけはである。ために戦人の歌年は郷である。ために戦人の歌年は郷田のが比較的安全であることだけは ボリシエビキに走つたものが多 り廻し古くから土着してゐるは

質施に依つて生活が出来なくなり 戦人農邸はコルホズ・ソフホズの 戦人農邸はコルホズ・ソフホズの 問 記錄 この 來 されんとを! 日記に付與 我がライオン するの光榮を 九三五年は 行發店商林小 鰈 鋪本磨鹵ンオイラ らんとす 市口

題

180-9.12

中將湯で、

家庭を

明るくした母の日記

主

効 腰5子。惡"産 F ヒステリー 足 阻。前是 腹質 宫 痛 病程。後 4

血。神。月 症と血・こ 經過經過 0 衰不 感 胃 氣 け 道 弱 順

→ 雇 定 20 3日分 ¥ 50 7日分 ¥ 1.00 15日分 ¥ 2.00 23日分 ¥ 3.00 40日分 ¥ 5.00 85日分 ¥10.00

本 舖 村一順 天 堂 東京市日本橋 通道三丁目東京市日本橋 通長 東京市日本橋 通道三丁目 東京市日本橋 通道三丁目

CHUJOT

られた良薬であります、御信頼の上御愛用を世科學の尖端を行く最新式の方法によりて調劑せ中將湯は和漢薬の権威にして、原料を精選し、近中將湯は和漢薬の権威にして、原料を精選し、近

良

健康と中将湯は私の生活の要素とでも申しませうか、 前、産後の皆様は勿論、冷え性の方に其他婦人病でお悩 みの方々にぜひ中將湯をおするめ致します。

產之

健康そのもの」昨今で御座います。 の安らかな寝息を聞きながら夫の御手慎も出来るやうな ~として、楽しみにみちて居ります、 子。供《 主法人

その意味で 毎日缺かさず愛用して居りますが、産

のび お蔭とよろこんで居ります、子供の気育も非常によく、 ます。從つて家庭の中がいつも春のうやに明るく 任が夢のやうに易々と果されて心から悦びに浸つてた 皆さまから美しがられるほどで御座います、重い/ 後の肥立も非常に好結果が得られました、全く中将湯の も元氣一杯で御座います、朝晩の出迎へも嬉しく、

9-12A

X . 50

(可認物便對稱三第)

日本總接賣元 河合 洋行

州

腦溢

血管硬化の人々に 回りくる春の喜び

貴來を服用して回春の喜びを得てもらひたい ・ といふだは、 ・ は悪くなりに瞬の差し、 ・ ないるとといふざ衰病で ・ のあられてしまふ、 ・ から早春の頃が一番進行 を認められてしまふ、 ・ から早春の頃が一番進行 を認められてしまる。 ・ やから早春の頃が一番進行 を認められてしまる。 ・ であるから人口に呼吸せられてゐる良業海 ・ であるがら人口に呼吸をおいる。 ・ であるがら人口に呼吸をおいる。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるが。 ・ であるがられてゐる。 ・ であるが。 ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 ・ である。 ・ でる。 来すので富血歴を來す時季といへば一年中通じあつて動脈硬化症に罹ると殆んど者が血壓亢進一風 陸亢進症 といふ病は前趾で化症の續發病

用して際の漫画部の不着物を取除いてしまはおば四番の裏がを得むとするには海貴來を持数的に服を加へなかった雲に起る病で急激なのは贈本中となって誠に悪態な生活をせなければならぬ、早くなって誠に悪態な生活をせなければならぬ、早くなって誠に悪態な生活をせなければならぬ、早くないのは悪な中と

新京羽太町ニア目大鉄

りくる春の家びや得られよこの自由が時点標になれない。その自由が時点標になれない。

民、南のコリ族、等。 に、南のコリ族、等。 に、南のコリ族、等。 に、南のコリ族、等。 に、南のコリ族、等。

劑布温狀液るす用作に効有間時長 包装 1000 1110 ものに賞用せられ解熱・消炎・特に胸腹部等患部の贋汎なる 鎮咳・祛痰等の著効を奏す 炎·助、腹膜炎等 気管支力タル 群 朝 文 飲 池 趣

明 治丰

3

す

2

が悪く 時節柄お風邪のもここなります損ねるばかりか ゆすぎが手間ごり乾き舊來のかみ洗ひ料は落ちこぢれてお髪を お召物のまゝ手輕に洗へて 乾きの早い

實用足袋質繁體前山本洋行

満洲さ

**資東百貨店支那** 

人空をかり

仁丹の體溫計と仁丹の煉繭磨の本舗・森下博祭業所

で明朗消新の気に森れ

□ 貝で「労働者」 晴れ被る大



1000

を養はれた

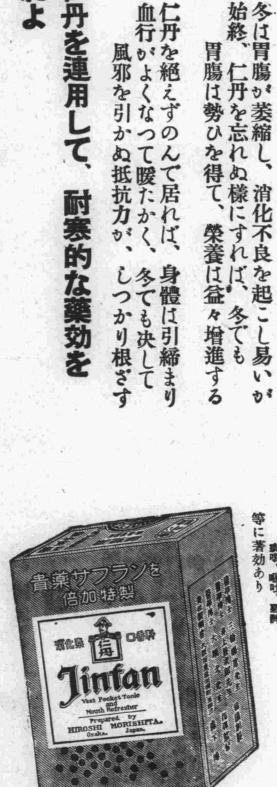
も逃げ出す が勢ひづく 血行がよくなつて暖たかく、仁丹を絶えずのんで居れば、 らつかり根ざす 身體は引締まり

胃

だから冬は、

仁丹を連用して、

十分に活用されよ



プランを倍加した 赤の小粒は、連用に まり築効殊に大 消化不良、食息減退



と各属の現有法力艦の大部及補助 と上機めて大切なことである。とか

市町村の財政も同様に莫大の赤字

本年度收入豫第(四十六億六千

の代操態造な必要さする。米國のの代操態造な必要さする。米國のの代操態を必要されるのでは此比

これ以上に強硬論を吐く。これ以上に強硬論を吐く。

反對論もある

做されい。

果して起るか

いふことは容易でない。

法も一利一害ありて未だ適確なるものなし。従つて淋病

今が一番恐ろし

險な時ー

其他の機械的療 ちに外部へ流

注入等は水溶液のため尿道彈力に

は根本的に全治す

此間に於ける患者の苦痛は甚大なり。

財政狀態如何

メーコン教

而して各國の造艦能力は從來

第四に人員養成の監からも考へ に比して更に長年月を要する。側 に比して更に長年月を要する。側 に関して更に長年月を要する。側 で、又大尉の養成は艦艇の起造 人員養成の點

情能れの有様である。矢野り建物を見ない。米園の近睡れと反對に を見ない。米園の近睡れと反對に 弗あつて、ドイツ以外にはその戦闘共他の國際は三百二十

等を要するから、急速且つ簡

競手なご出來やうさはごうして

英國方面は如何で見るに、これ

府が劇と建艦競争になるのな心事などやれまうにはない。英國

(前金註文は送料不要、郵券代用にても可) 指し品切れの時は直接發賣元へ對注文あれ込 東京市日本橋區本町三ノー

説明書進星

三七四七

發賣元 友

田

さは趣はれなっていふのは、此の である。就金を目あてに整際にないから 原因が多くは歐洲諸國の經濟悲況 ざう考へても樂観の狀態では 復興法を施行してゐるが、そ つた個人經濟が容易に引締めら 經濟界の反映で

附

言

て、その獨特の効力、簡單の使用法、低大しつ、あるは、ウラゴールの資價を認識したる結果にのみならず、酸防用として患者に投棄する向き次第に増養近東都の専門艦にてウラルゴールを、ひとり治療用

カパー附の円七五 四田田〇 1日00

を頂いてゐます、併し解り都大に を買いてゐます、併し解り都大に けは随であります、今其多数の 個で凡ての實驗者より大なる機能可能「スペロイン」の薬效作用は明 「モルヒネ」「ヘロイン」「アドレないかと倒奪力がありますが 一時的の領摘薬でありませんか

の餘地がある。或はその間には歌の餘地がある。或はその間に更に突激開始 6。如何にも外突家らしい見解でがあるかも知れぬさも云つてゐ 度決製しても條約は三十六年終は世らぬき論じてゐる。それは

に、更に新艦を造ることは続る困機の為めに相當の費用を要する上

に境勢せんさするならば右の代

行かものさ機せら

魔りは實現心可能と思される。 ではないの特殊の懐勢が趣らない 横瀬であさいふことは容易なこと 造艦能力の點

本ない。神脈艦の趣造もロンドン でには職僚級に纏られてゐるから 日英米三國共に並力艦の起立は出 の通りである。昭和十一年末ま 先づ決裂しても今直に競等には 際に役立つやうな地質を得させて難である。しかも新男力なして生

関の遺艦能力の転から見る。一第三に遺艦能力の転から見る。一

る可く、それ以上にまごめに避艦 機分を補緩せんが鶯めに、失職者 機分を補緩せんが鶯めに、失職者

長管十本入(男子優性固疾用) 若し品切れの時は直接發賣元へ御注文あれ各地の知名遊店及デバート薬品部にあり。

中管十本入(好子版道及照用) **計算を博せり、散へて大方未實験各位の検討を切望す。 膝の價格は、淋疾治療界に貢献する所、多大なり** 電三本入(雑版宛右に同じ) 十本入(雑版宛右に同じ) ウラルゴールの種類と関格 IIIEOO

朝状の一二を削録考までに公開し

トンプター 店埋代 奉奉奉大 天天天連 市

るか否かは未だ決定してゐない。 起らうかさ心配される。米國方でが続まらぬさなるさ、建艦競響が ては類に此聲を大き の散載ださ云つてゐる。暗に日本歌する事が出來るやう建艦を進め門れにせよ如何なる非常時代にも 際解軍力はワシ れにせよ如何なる非常時代にか否かは米だ決定してゐない 艦開始に依り四二年までには 米の威嚇的態度 條約の制限あつて競争造艦は出來 維持の気めに必要さして、 その爲めに、第一に過去 十二年以後は

在各國の梅軍兵力の内容から見る。 一大切なことは艦隊の戦力要揮 するといふことは艦隊の戦力要揮 するといふことは艦隊の戦力要揮 するといふことは艦隊の戦力を保持 するといふことは艦隊の戦力を関する。 東京に兵力の内容がら見る。 八紫越遊能虚な十五隻に擴張したといく、英米麻園の間に直に緩発は 識の爲めに加入しなかったのであ 識の爲めに加入しなかったのであ 別に大振説計畫と見做すべきもの別に大振説計畫と見做すべきもの 格別造艦競争をやつてゐるさは見解國の造艦量は数々たるもので、 は、 
には日本だって困るが、日本はに 
を変称なざはしないさきめてゐるの。 
に出てゐる米國の財政は果して如の政府でもなり、 
がからよい。 
がからよい。 
が変形するそこ 
をでもなり、 
がからよい。 
がからよい。 
が変形するそこ 
をでもなり、 
がからよい。 
が変形するそこ 
をでもなり、 
がからまい。 
を変形するそこ 
を変形でもなりない。 
来をして 
も変形でも財産して 
も変形でも財産して 
も変形でも財産して 
も変形でも財産して 
も変形でも財産して 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも対象をして 
も変形でも 
も変形でも て来だ菅て之れあらざる比例だ。 二ケ月間に四十五億非な増加して七十億弗さいふ未會有の額で、十 本年度強算は大統領の機

r疾 从 に平等に分布密着したるまゝ、徐々に外部へ流出する事なく、尿道粘膜に外部へ流出する事なく、尿道粘膜 粉末なるを以て之を尿道に挿入す管中に充塡したるものなり。內容

旧を御勤めしたいのであります

♪一新門を未知の皆様に特に

スペロイン

この長時間の連續的殺菌作 用による効果を摘錄すれば するものなり。

凡そ次の如し。 一、初感染後、三四日なれば 、豫防用としては(英の翌日にて 慢性或は再發にて數ケ月 町)短管一本にて良し。 短管數本にて良し。

或は、長管を二十本乃至 三十本持續使用すべし。 数年に且るものは 中管 であります

吸が常道に優し心臓の機能が旺 の作用を起し値かの時間で苦痛 の作用を起し値かの時間で苦痛 り自然に喘息の硬作が起らぬや

てきごスペロイン」を脱用すると無数支服の異常が絵々に物質しま 

朝。

夫切な基礎工作に…

の花印 ウテナ花印クリームをつけて、ガーゼか、お顔を、お洗ひにならないでも結構です。 お拭きになれば、すつかりきれになって、 メを養ひ思ひ通りの美しいお化粧自由です

て、美綿

の花印 大切な美肌榮養に……\*\*

なつてください。自粉の残りや、ほこり等を除いて、美しいお肌ウテナ花印クリームで、お顔を、襟際を、お唇を、一度お拭きにどんなに夜更かしなさつても、一寸お待ちください。 明日の輝く希望、その若さのために に、若々しい魅力を、艶でやかなお肌の榮養を充分に與へませう

\*\*\*\*\*\*\* 殿 冬 の 脅 威

な

電き情は患者以外の人々には武安 を出来ない影響な容易で原因は主 と神然性のもので交響は悪又は迷 を出来ない影響な容易での思すが大抵は感冒のため気管支 そして一番完全治療を要する時! 苦しい喘息には 常備藥の選擇が第一

特ちの誰でもが必ず今にも見がかれた。

專

許

米

佛

日

英

設置して到る所大好評を博しつ 数はんと多年苦心研究の結果ではこの地獄の寛苦の様な苦 はとめどもなき面面なセキに

されて苦悶する。

そこで東西

びより

寒さが を荒らす時はいま

カテナ花印クリーム 五十五銭、一両十銭

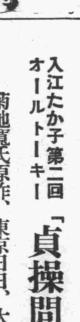
**廿五錢、卅二錢、五十三錢** ウテナ粉白粉 ウテナ雪印クリーム

ウテナポマード

晚点

を愛護る時はいま

ワテナほゝ紅。口紅 五十錢



家る

**菊池寬氏原作、東京日日,大阪毎日連載** (新興キネマ提供・新春封切豫定) 「貞操問答」

東京本鄉·久保政吉商店



さに依つて、その妨

が、はこの逆を歩いてはるないかさ心はこの逆を歩いてはるないかさ心はこの逆を歩いてはるないかさ心は、地理・膨脹係さ度がなれば、地理・膨脹係さ度があると思ばれるが、少

味線簾田たか、皷簾田たつ ・ 五〇(東京より)獨唱さ管約 ・ 五〇(東京より)獨唱さ管約 ・ 一ム」より、アッギーニ作曲、 (インかたとの名はミミ、(ロン別 ・ インわたとの名はミミ、(ロン別 ・ れのうた(新交響樂園練習所よ ・ れのうた(新交響樂園練習所と ・ な変響楽園、指揮ニコライ・シ

七・三〇 編逸語講座「テキストニノニ九」大連語學校荻榮 一〇・四〇 (東京より) 經濟市況 九・四〇 (奉済より) 経濟市況 「〇・四〇 經濟市況、公設市場

新京百キロ

又かくあるべき筈であるここを疑いないのであり

覧育が生れ試みるさころに子供

((戊人) の三酸押(で | (黒)四) ((足) の三酸円(で | (足) の三酸円(に ) の三web ) の三web ) の三

(日語) ラデオ機様 (日語)

pompeiag

ナイトをクリーム

恐ろしい程すばらしいる化 粧効果のあるポンピアン ナイト クリームを知らない 方は近代人の資格〇です!



ほんの二分間づつ このグリームなお顔 首筋・手によくすりこんでかやすみ下されば快よ い睡眠さいもに知らの間にお肌が若々しく美しく なります。殊に荒れ性の方はこのクリームをお用 ひになれば決してお肌を荒すことがありません。

到る所の著名雜貨店・小問物化粧品店・栗店及消費組合にあり

Ξ

大手合戰譜 [廿四局] 主 基 夫 モ 大 え 三段 加藤三七一

へる方が味が悪いのですから ひ此場合は五十七で(ほ十)

中前の部 ・10 東京より) デオ機様 ・10 東京より) 經濟市況 ハ・三〇(東京より) 經濟市況 ハ・四五(奉天より) 經濟市況

**莨田幡静時** 

名家聯珠戰四島 冰 病

ケンゴー 世界的發明藥簡單に根がする

MANA .

概念 数多数 张景集

出支資本 張 本 所店全社

哈爾濱出張所

哈爾班地段街十二號

大型七三百

んすが、の

名高い

薬ごはざ

オセ

痔滅膏

¥.3°痔 .50坐 1.00米

京(MTOKOY)

取扱品目

鑵冷凍 詰魚、

各鮮魚、鹽鮭

株式會社

地連の

(E) COO X (E) X (C) X (C

不,如 一日一宝の保温 更に不如 では、不如 では、一様の酒

自然回復 対きめはやく 大に苦しむ 百

\*國ボエリツク・タフエル社

夢音

暨洋

量行

百日

對になく而かも飲みよい

噯

りあに店業國全

冬の

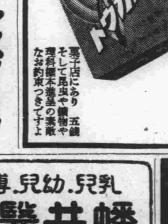
お化粧

クリームを御愛用下さい。

各種舶來化粧品店內陳列

五行

流程作用と築理的製剤



三三一即國公西斯提大 (中文文章等於門正國公安門 卷 九 五 八 四 話 電

側 きポート ഥ 重機 1

製圖 F TOMI H

品

ノ洋家具店

胃膓をこわさぬ理想的頭痛藥効果は期待以上!しかも

三の戦回一第

加志

ナメント

F

【面局の迄飛八三は圖】

鲻

▼…以上 の意味から機育

て顔る大になるものであるが のは常然である。が然も削減のやまする指導研究も、熱も起きないなかつた場合、そこにスケートに り指導者に全然スケートなお の指導は、その普及要達を促すこ を持つ氷上運動

九五•

五•八 同五

一五六•

東一蹴すべき事械である。子供の

の四五十日間の戸外征服だけ

氷上運動は、前逃 漫然たる滑り、 悪い 大を持つてゐなけ

(新京より)國民の時間

大連(TACACK)

○ 各地氣溫道報、ラヂオ ○ ラヂオ糖操

奉天皇平丁の冬

は総縁が悪

なとなった。

のは受信機の感度が

0

時報、全國ニュース、

(新京より)滿語講座―

フレムラー」とは

アースだけで聴く になるか ルターが自然に故障 和五年に 六球式の

カデン おおまれる

なくなる事があるで

黒髪は

市

٨ 番

t

₩店

如何なるしらが 女の生命

冷卸

々入荷しました

赤毛くせ毛で

を を なる 変者と なる 変者と なる 変者と

清

酒

良

元 寶 發 地番 町河駿市連大

酒藤

番三九三二二話電

卸小賣共御注文を与待ちして居ます

イ菓子

现(JOOKE)

五語・語

頭痛

成具の設計上制水作

カン

爲替管理實施

カ

銀輸出禁止法も之に隨行せん

當局間にも色々論議

銀流出

の満洲國

闘しては目下その時

清南

州經濟工作の進歩から日本総替の滿洲國内への流出多く、これが為め総数弦の滿洲國内膨脹は最近に一州經濟工作の進歩からいつてもこれが急速な根本的野策の決定に迫られてゐる日本にあつ世界各同が殆んご全部含替管理を實施し、殊に滿洲國さ經濟的に不可分なる關係にある日本にあつ世界各同が殆んご全部含替管理を實施し、殊に滿洲國さ經濟的に不可分なる關係にある日本にあつ世界各同が殆んご全部含替管理を實施し、殊に滿洲國さ經濟的に不可分なる關係にある日本にあつ世界各同が殆んご全部含替管理を實施し、殊に滿洲國さ經濟的に不可分なる關係にある日本にあつ世界各同が殆ど全部含替管理を實施し、殊に滿洲國主經濟的に不可分なる關係にある日本にあつ世界各同が殆どを記されてゐる。

「本語」と述述がある。のではなからうかごみられてゐる

「本語」によるよう。のではなからうかごみられてゐる。

「本語」によるな。「本語」によるな。「本語」に表述の流光國内、二、れが為め総数弦の満洲國内膨脹は最近に一般ではない。「本語」によるような。「本語」によるような。「本語」によるような。「本語」によるな。「本語」によるな、「本語」はない、「本語」によるな、「本語」はない 『新京電話』中華民國にありては今韓来英米への鑑潔出版者に織み衛替平館桃を賜して駿重に銀輸出 とは、満洲國に持ち除る銀貨は一年二、三千萬國の多額により、今後この既態が持續すれば滿山東苦力により本國に持ち除る銀貨は一年二、三千萬國の多額により、今後この既態が持續すれば滿山東苦力により本國に持ち除る銀貨は一年二、三千萬國の多額により、今後この既態が持續すれば滿山東苦力により本國に持ち除る銀貨は一年二、三千萬國の多額により、今後この既態が持續すれば滿山東書力により銀貨の海外流出を防ぐより外なき状態に強め、漁州国に銀輸出を表現した。

方關係當局者間には既に爲營營理法施行に對する意見が戦はされてゐる模樣である

るに着目し終一年前より接触して出来 を一を清晰にても同様しの有望な その後清晰にても同様しの有望な その後清晰にても同様しの有望な をの後清晰になるにが、

河プロック内の通貨統

萬圓に上る)十四日には紙幣のみにて一億五千萬圓鑑を突破と輸貨を加ふれば一億六千四百萬ま たまれまけんま の平域終行誌は一億六千百四十萬圓(中紙幣一億四千七百年)の平域終行誌は一億六千百四十萬圓(中紙幣一億四千七百年) 政治院行一日 『新京電話』先月二十九日一億五千六百七十六萬個で云ふ

市

況(十四日)

産

餅搗相場に

考へて、來年二月の特産最盛期には事變直後支那に逃避した在滿資本の還元さ共に二億國な突破す野嶽の如き諸原因によるものであり、本年特産出癰り最盛期には五千萬國程度の増加を示すこさよ國に達し再び創設以來の發行高を示現したが、これは單なるインフレーションさみるべきものでな國に達し再び創設以來の發行高を示現したが、これは單なるインフレーションさみるべきものでな三十二萬國に上る)十四日には紙幣のみにて一億五千萬國鑑を突破し輸貨を加ふれば一億大千四百 のではなからうかさみられてゐる ものでなく

## 株式開放に反對 満鐵の参加希望

省の譲煙を申請中で、認可下り次 変が成立し、財下軍部および拓務 は、投資して日補職業さ共同經營 は、投資して日補職業さ共同經營

十四日限

職聚恒一○、福和盛四六、恒昇 三三、益養合一五、天和成一五 三三、益養合一五、天和成一五 天興福二○、義順生三九、裕昌 元二四、聚成群一、西部四六 三井一○九、三菱三○八 三井一○九、三菱三○八 一千五百鞭、受源高三萬六千綻、 受渡標準値段十一圖六十錢、受渡 歩合一期二分三厘强にこて前月應。

管理法を施行す

は滿洲事變以來最初の大磯見さ見

傍系各社、信用低下を恐る 満鐵改組に重要示唆

るものさして一般の注意を喚起し てゐる

幸役

"まだ開放せぬ" 目下時期選定中 財界平穩化を狙ふ

受は二個九十錢であつた、受渡の 二千箱の減少を示し、受渡標準値

で行くさいふのだからなかしな

◆・・問題にかゝる自然の流出でなく何か滿洲の通貨に不安でもあるかのごさく考へて支那的繁智

も苦かの土養が風離さなつてぬ いま記のやうに旺盛であり、しか

綿糸布弱保合 計 六三

五、七七〇枚二二四〇枚

麻袋反落

二月に於ける業界の殷盛さな奏書 國際人事異動國際運輸

増加、 ※緩縦敷に於てもこ、 は八六五隻で昨年に比も四八隻の は八六五隻で昨年に比も四八隻の

10 三七七0

麻袋 産地材料は緩青共に同事 高替八分一高、當市は當限に小口 等手仕舞めり買物一服のため氣 配二、三厘安唱へであった 銘柄 約定期 値 段 枚数 緩筋 生月限 三九五 一〇 一面網安さ寄付跡果りた傳へ當市 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚 出來高 二萬枚

海爲替情報

市場電

Ξ

既に四二萬圓增

に比較し終十萬九千圓の艦塔を呈は二十三萬三千餘圓で、昨年同期

內地向輸出躍進

操業船も四八隻增加

支那向輸出は銀高並に政治的關係需要増加による現象さ見るべく、 八〇七縦で二一、三六五縦こ繊増を見てゐるがこれが水場高昨年度 さの月別比較は次の如くである での月別比較は次の如くである 「単位園」 本年昨年 一月二天で公二二半で置

不無式后

会元三

能ち敷上敷敷に於ては昨年度に較 で二五五、四六二貫蔵に描らず金 で二五五、四六二貫蔵に描らず金 で一五五、四六二貫蔵に描らず金 

一般ので、 一ので、 一ので、

大連 卸相場(計四)

九九七〇元八九七七元五五七元七元七

(奉 光)

0 市内無料配達

十七日―総『室町」登頃 無禮講(吞放題) 運信濃町 お通し五色付 金費

五

劉國幣對 現物

10P 10H

(奉 天)

博多屋衣服店 大口特別勉强貸出

貨出及保管確實

赤津 秀

赤津洋服店 雄

マト4年気に召すと信じて居ります札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ

-

K

引売

連鎖街 博士佐藤久二 沿科

#

地掛六十節奧市建大

マ小児科

外科心尿器科 X 整形外科 電電話 三四七五八四四七〇五

支店の音明サッマ温泉

一面〇五

ずの る 大かん

檢査モチ米一升

申於黃宝本 F

期を選んである情態に対して、これ等の情になったの意味の如く、なほ泌症をであるため現在を解析した時一駆に解決をとのの意味の如く、なほ泌症をであるとのの意味の如く、なほ泌症をであるとのの意味の如く、なほ泌症をであるとのの意味の如く、なほ泌症をであるとのでは、ないの意味のから、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ない 傍系株の公開 滿洲紡が交渉 見合せも懇請 一般への開放

れ 製部長等島城太氏は満洲紡織業務は 生揺の残であったが、現富士紡蟹は 生揺の残であったが、現富士紡蟹の事情より 未定であるが富士板が全部原替り

大阪株式 大阪株式

1111

満鐵端鑛業合辦で

楊家仗子鉛鑛採掘

全滿の白色金屬を包含して

株式會社設立されん

性 市人滿 姆 新 100000 10000 10000 10000 10000 10000 100000 100000 100000 10000 100000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10000 10

五四月月 (1800 | 月 (1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 18

大阪棉花 大阪棉花

高粱は邦商の一齊賣りを示し豆粕、豆油は仕手がは大豆は油房筋の買進

粱低落

□ けさ大豆は銀高を眺 □ がて安寄りしたるもあさ油房筋の買進みに反膣を早し全豆粕、豆油は人氣なく 仕手簿に関散保合裡に推移し 本高粱は邦商側の一齊鬢りに低落商狀を呈し、各品共落着き模様で、大した波瀾はあるまい 本今度の上げ相場には大

人引取商株建文 三 所引取 建大人引取品商式煤 三 人引取舒發

引替

**銭金** 動 取 兩

**の松尾商** 

\*\*十七日休業

老業 雄績之 取引所創

▲愈々第二段の目標五十間 ● であるに本断次値輸は擴大し をであるに本断次値輸は擴大し をであるに本断次値輸は擴大し をであるに本断次値輸は擴大し をであるに本断次値輸は擴大し をであるに本断次値輸は擴大し をであるに本断次値輸は振大し

(四六版二百五十頁裝幀華麗必須攀考書株の知識

に御乗艦御來滿遊げされた伏見宮、旅大整道路を終て水胆繁より西へ海軍土官候補生さして練智艦淺間一十日午前八時十分大連埠頭泊出鉄

約五里、山頭村の殲場へお成り

りして転換な場別は織けられたが幾つかの山、幾つかの谷を強り降

さ仰せられ非常な御満悦であ落され「案外羽根の強い鳥だ」

正午中止山頭後屯部落南方の風な

市要裁選者の實践調査を行って居間に入つたが、これについて同協問に入ったが、これについて同協

下級の戸敷は全市で二百十戸に 本によるご第一種、第二種カー

頭彩ニニセハニ

手並御鮮か

大連獵友會員の御案内にて

伏見宮殿下御鶉狩

當籤彩票

様の態度を以つて営り、時には一 で異さんを殺しました、奥さん にシンエワイラの人で、日頃私 はシンエワイラの人で、日頃私 はシンは出鱈目で質は恣恨

むらず無難作な恰とやってり川島光子既だ、物別にか中東ハンニ氏との後を追つて乗職した美人!お

サリンコリを 特別室 に概まる、すぐすりい鬼の 好でそとくさこ機を

間で結ばせやう

間で結びせやうとする運動の狼火が大阪を始め横濶、東京のじ暴端館に佐つて帰げられらつて行けれついある英國 チタ間の 航路と連絡し日本と歐洲とを僅か一週【大阪特電十四日發】日滿窓縣飛行を滿洲里からチタまで延長して瓔に英國に

洲里を結ぶ計畫は日数の點からてはないで思ふ、またチタ、満ては技術的に見て左程困難なこと

一番よいであらう

さ供述したが、十四日朝の取調へ

のか見てかり

**駆に不翻が抛かれ、この駆かた犯人が金品を奪つた形跡の**いては鑑賞を目瞻に夫人を懐

同情週間始まる

千人近いカード階級

週間で空の

日滿定期航路をチタに延長

各地貿易協會が運動

維持され、居留排人の數も離場し市さなり、現在では治安も完全に 局原地帯に展開

合大猛獣物の一大壯

敦化方面の好獵場 四彩 二〇五五 一五九二五 八二十九〇四 五二三〇

最近も一丈に餘る大虎銃獵

三彩 四四一一〇 三六九 二二六五五 二六七 六七九七 二][[][][] (\* 10111图 **三五、二八五一〇、四四二三** O四 四三五八六

九、六七二五、 共 二三八八

下的な皇軍服部々隊の急追には、 かなくも身を以て螺領に逃れた をた、無心な壁洋君(九)は皇 軍の入城を知らず、家の者はご うしたのだらうご探し廻つてあ るこころを日本兵が發見、罪の ない子供を選去るに忍びないさ 服部々隊が新京に連れ戻り何時 の間にか芳子蠖の手許に今日ま で育てられてゐたものだ で育てられてゐたものだ で育てられてゐたものだ で育てられてゐたものだ で育てられてゐたものだ で育てられてゐたものだ

九、五六、二三五一四、四一〇〇 九、五六八、二八一六二、二三 九、五六八、二八一六二、二三 九、五六八、二三二十、四三 四二八、四二五五一、四三 四二八、四二五五一、四三 四二八、四二五五一、四三 四二八、四二五五一、四三 四二八、四二三十九、三九 八五、四八七八二、八五二六、二二 四六二〇一〇五、二二九六一、 是性な多分に持つてゐる彼等の 反感を買ふ、殊に満人は面子心 質んする國民性を持つてゐるか 気より以上注意すべきである、 何れにもてもかいる惨劇の起る は被害者にも三分の非な認めれ ばならぬから各家庭で充分注意父 福場以下にれざって買ふこさにな 物場以下にれざって買ふこさは

芳子孃 になついてしまかりお母さんのやうに

つた整洋君は泣いていやだと駄々

からの兇行と

俄然・殺人魔丁供述を飜へす

判官夫人殺害事件

蒲〇團新入兵 各部隊に配屬 本語の練響だって行って教である。今は日本語を全然知らないから、當分誰かに預けて日本語を全然知らないから、當分誰かに預けて日本語の練響だ さいかにも可愛ゆくて耐まらぬさ

部を差

十餘圓は燃んだもので、終くさ

を 際に監験されるべく直に北行とた で 前一時八分、午前五時五十六分に で 前一時八分、午前五時五十六分に で それん、本の、〇〇方蔵繁備の部 で それん、本の、〇〇方蔵繁備の部 いふやうに抱き寄せてほいずりな /滿洲の夢/に

田中邦官夫人数し事性はいろんな意味から社会に大きい教脈を無へてゐるが右に就いて平川市法主任

人の供述がいろうくい變るので

された家部海によるこれされる前取職中であるが、夫人の手で記入 中州官方の家計海貨在品等に就き

おった、特別客でハンニ氏の怪氣盤 があげられてある さうだ、大いに金儲けして來た よ、ウント儲けてあつちこつち 当の賭博は上海が舞楽だい、ハン 二の賭博は上海が舞楽だれ、日 本はどうもケチ臭くていけない さ一等の人佐藤芳子がさカードの室に御一様から思つたトタンすり を記される を別様を訳稿すべき記念品を送 場の筈である

襲に連れられ渡日

ハンニ氏も同船

/ 只今管下西崗街に殺人事件 午前七時半頃

を に 急行 したさ とたさ

相場で勝っても二百萬國

応應人超事職(\*\*\*)を同署に引致 いれた酸様で、誠へ出て來た同 いれた酸様で、誠へ出て來た同

B

七日十日间

E

さらに例の東洋主義についてー

の金でさへ日本じやアそつくり 変してくれやアしない、そこへ 行くさ上海は仕事がしよいれ、 一百萬圓はおろか二千点圓が三 千萬圓だつてオイそれさ受取る こさが出來る人だから愉快さ

があった夢に送り座げ、時間が 子供な夢院に送り座げ、時間が 子供な夢院に送り座げ、時間が 子供な夢院に送り座げ、時間が で一殿りしまうさ再び殿 で表してやる々さ同店裏手で叫 な者があった夢を見て、吃驚し られず音楽して終春。 されず音楽して終春のに続いていることが明、係官も終るに続

満洲圏に横ついたが、超スヒーコロンバイルの天喰をたのみに

蘇炳文の遺見金監洋(

の和服姿で妹分の金子千鶴子さん

一方川島芳子城へらは珍しくも思



記念碑を建立

故貴志氏の功績をたゝふ

靈塔前に

を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を立てることになった。 を対している。 を持つのが、というというという。 を対している。 を持つのが、というというという。 をいることになった。 をいる。 をい。 をいる。 をい。 をい。 各地溫度

金百厩につき九十八厩三十五銭

ことができないというとうない 一下さいというにはしょうしょ

きのふ一周年祭

山鶉獵銃を献

光榮の大連獵友會員

十五日(新月)新柄モス友仙中の十銭均一品上等オランダ白ネルーま一園一十五日(新月)新柄モス友仙中の十銭均一品上等オランダ白ネルーま一園 四ツ身向兵線整幅豊富取揃ひ 洋晒三巾金巾尺弦二圓三五錢上等三巾天竺尺弦二圓三五錢 磐

糸。安賣 スルルの選(三選派

今年は特にお仕笠號は大多代でござるますので成る可くお野く願ひ座う花じます 新柄荷着 情義金デ

協會主催「歳末同情週間」に寄附させて戴くこさ 何卒御同情の御思召を以て當日は早朝より賑々もく 來る十六日(日曜日)の賣上高の一部を滿洲社會事業 致しました

御來店の上御用命の程偏に御願ひ申上げます 大連 浪 電話(代表)五一七九

◇明十五日は平常通り營業

福引景品附賣出し開催中… 一二十日まで

·紋·訪問服

紋着尺 陸續さして優秀なる新柄荷着――然も値段はごこより安い! 新柄豐富に荷着 十七圓八十錢より二十五圓八十錢まで

**電**秀なる薬態仕立師が多數、技を織つて必ずお無に召す機吓職にお仕立申上ます お仕立物は……是非專門店で

場合所要の食物でござる。承はる つたが、何故御當家にては此の観 の窓に芋が無きか、芋は機能の

て奥儀を極め立派な人物になつ、三、一次の人物を凝いその門人さなり、

世話致?

大学 新楽寺風楽電的近八、大 大学 和音川一八六番地南同日 大学 和音川一八六番地南同日 大学 和音川一八六番地南同日 大学 和音川一八六番地南同日

は大連市大山道 小ドメセ友店 大連市大山道 小ドメセ友店

大連製品隣根本薬司電七八六二 水蛭 有ります

**強力治林新薬** 

公園町六九 電話八二〇三番

電話六八二四系・地方楽局直送第二門の築なり楽局の……

鶴見

B 医院·治療·名薬 B

まら事さて事情を知られ人は變にきら事さて事情を知られ人は變にそむいのは何さなく古來の智慣にそむいのは何さなく古來の智慣にそむいのは何さなく」

次に熊澤は強藍及び河川の修築

下宿

三河町 池内 電八六七五番

宿

生産は 支那みやげ部へ を那みやげ部へ

に國際を乗うとこうに國際を乗うとこうに國際を乗うとこうに

中央公園上る左側(二葉可刈五)

吉野町 一萬堂

に國政を知らせた。

下宿

恵比須川三七 鸛

公園可六九 紀 ) 図言質店 豊特別大勉強 越後町入独 ・シン、羊点、時計、寫口 ・シン、羊点、時計、寫口

高等

其年の秋のこさ、

池田

それ等のこさより覚助太夫は熊

那文 タイピスト養成 山縣通日 にタイライター會社 山縣通日 にタイライター會社 リスト英文邦文華文短期 中間・午後・夜間

小切 字先日附割引本人直接闹 传券 勸業復興公債賣買並金融 信券新聞參錢株式現物店 市等新聞參錢株式現物店

南品 券 三越五分引買入 香品 券 各店商品券高價買人

、あんぶく 、あんぶく 、あんぶく 大連市美濃町二十五 が、婦人病、ハリ灸、マツサー 切、婦人病、ハリ灸、マツサー

たちや町町田電

**辨天堂** 風呂崎 大連市美濃町二十五

13

れも熊澤次郎八が主君光政侯に

文明ほご嫌悪すべきものはないさは霊派の懸隘があり、全く聴調なは霊派の懸隘があり、全く聴調ななぞさ云ふ事がある何處かの國さ

\*\*を食べるやうになつたが、其内とないこれにので観分の百姓といって和総を得、又池田の家中もとないにも、これにはないでは分の百姓といったが、ま内というできない。

お来なかつたのが公許さなつだか出来なかつたのが公許さなつだか

女給

女中

内密 (無話八七六五・五五五七番) (雲水ホテル前) 佐湾県八五九六 (雲水ホテル前) 佐湾県八五九六 (黒川上千山迄 所四公園町 一九 電三二九一八 多田商會

呼吸器障害に

大連市播磨町二二

佐々木洋行

芳ピル五階十號 碇

電話 名義變更せずさし 高調三五電話六六六三大連

たし、家中の者も食するやうにいて初めて其愚を悟りて初めて其愚を悟り

(117)

子宁 羅度、但二十歲以下內地 十五被三行 回回度回

拾 • 叶五行回金 八 圆电路 在 三六九五卷

定隆 至急居所知せ兵事關係あ 

不用 品寫價買入回報次第参上 常盤町渡邊南天電話六八四一番 常盤町渡邊南天電話六八四一番 ア電話と金融る 乾正月 X 光線應用 大連市西通九三 右狭町(電車向陽門前下 

常盤町渡邊

萬 黒 焼 振替大連六二九一番まむ も 瀬 小 松 家 本 店 高級事務用品不二タイプ原紙

新京 大 氣 堂 大連 大 氣 光海州蒙寶元 阪妻の阿藤 を 三日封

電話ニニ四九八番

一手販 洋德利 へ部送運 番八九五三話電

**青店を求む** 大連市山縣通 地
通

定評有る獨逸製

服

は

\* \* \*

**大連家畜醫院** 

早川協科院大連市西通九三常盤領附近

タイ

医院·治療·名薬 B

猫にまたゝびど疾に

回亥 木木\* 示, 物

病一切によし あい 関 間 鳴 息 関 陽 息

(りあに店藥各)

太郎

本舖東 堀內伊 京

電話七〇二〇番イフキ町回活館トナリ

艺 御 用 命

**宁治行 縣國丸 占月** 一行行行浦浦行 一会岐阜北丸十十 鹿丸丸九十十 行為通號 吉 九

. 齊島谷汽船 略出帜

| 日清汽船|| 出帆

四大阪商船出机

オセロ痔滅膏

¥.30 .50 1.00

分所が芋畑であったは脚盤がの幸りました。然し信輝煌の御討死の中ました。然し信輝煌の御討死の中またの 次郎八はこれを聞いてニッ 若狹町三0

近極の

**以**連正混速

海店 電ニニ六一二番

13

一條の選話がある。 ろで此の池田家には側の怪 薬布関の専門は 古本

は暗線の他は知らなんだ。 女子

でできる。 でできる。 は、こういふ調で能響は大家々々に できる。 でできる。 はの活動を受ける事にな できる。 では三千石を観し 又はその住った訪い、政治上に就 参るさ、諸族は野つて能潮を揺き されば主は光酸侯と共に江戸に

一致いたしたる所は無いこの事、

れは如何なる識でござらうかし

下海(スチーム附)並に 下海(スチーム附)並に 海 館

カ剣 研り鞘温定置質自家製鋼 上打粉石り 音を音

電話九七五三聖德街五丁目三細井大連市磐城日五八、海海室町四所とり、オルガン中古宮貝修

共濟 家 電話三六六三番 中 京 電話三六六三番 中 京 電話三六六三番

大黒川一四八電話二九四七〇番 大黒川一四八電話二九四七〇番 子 押 日 紹 介 所 明日 紀 介 所 明日 紀 介 所

第二日 (本) カーニング・商會 (本) 本 (本) 本

ひたお切、黄も

各家庭の御進物に實用向の好適品

毎度、

御用命を賜り忝く御厚禮申上げます

贈答

當中も亦歲末年始の御進物用として不相變

御註文の程を偏へに忝ひ上げます

▽遠近に不拘迅速し 大連市二葉 川 一 大連市二葉 川 一 東京四 監 型 型 で か い 本 店 仕立京吳服卸

電話 変換す大型にて

かいして サマニー

.

二チロパ **摩**達山江

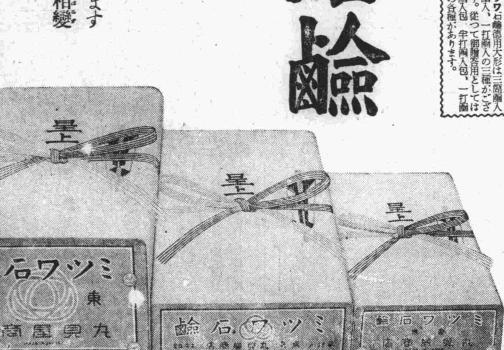
振音八連四四九上 電話 八三六二番 電話 八三六二番 電子二番 風六十年三個五十段 品

中書 邦次タイプライター会社大連市大山道 小下又七支店

| (本) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (\*\*) | (

泡沫立ち良くて肌膚を荒さぬ







見 屋 商 第七一〇店

サーワ白粉

フトン御紅茶を

一品御料理にリ

弊店食堂部では

清水、横遠行・は 邸 川崎汽船軟出船

20 大連汽船出帆